(19)日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11)特許出顧公開番号 特開2001-139550 (P2001-139550A)

(43)公開日 平成13年5月22日(2001.5.22)

(51) Int.CL'	識別記号		FI			*5 *	····	テーマ:	1-1*(参考)
C 0 7 D 213/56		•	C 0 1	7 D 213	/56			4	C031
A61K 31/03		· .	A 6	1 K 31	/03			4	C033
31/343				31	/343			4	C036
31/352		÷,		31	/352			4	C037
31/395			-	- 31	/395			4	C055
	. •	審查請求	未謝求	請求項	の数14	OL	(全 40	頁)	最終頁に続く
(21)出願番号	特願平11-326416	,	(71)	出願人	0000019		式会社		
(22)出願日	平成11年11月17日(1999.1	1.17)			大阪府	大阪市	中央区道	修町3	丁目1番8号
		•	(72)	発明者	山守り	双雄			
					大阪府	大阪市	福島区灣	州5丁	目12番4号
	•				塩野袋	製薬株	式会社内		
	•		(72)	発明者	永田 泊	膏			
					大阪府	大阪市	福島区灣	州5丁	目12番4号
					塩野義	製薬株	式会社内	•	
			(74)	代理人	1001089	970			
					弁理士	山内	秀晃	(外1:	名)
									最終質に続く

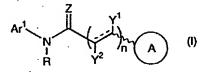
(54) 【発明の名称】 アミド化合物の新規用途

(57)【要約】

【課題】優れたアポAI発現亢進作用を有し、医薬品として有用な化合物を提供すること。

【解決手段】式(1):

【化1】



(式中、環AおよびAr¹はそれぞれ置換基を有していてもよい単環もしくは二環の芳香族炭化水素環式基または芳香族複素環式基等であり、Rは水素等であり、Zは酸素等であり、Y¹およびY²は水素、低級アルキル等であり、nは0~2の整数であり、破線は結合の存在または不存在を示し、波線は二重結合に関するシスまたはトランス幾何異性を示す)で示される化合物、そのプロドラッグ、それらの製薬上許容される塩およびそれらの水和物を含有するアポAI発現亢進剤を提供する。

【特許請求の範囲】 【請求項1】式 (I): 【化1】

$$Ar^{1} \bigvee_{R}^{Z} \bigvee_{Y^{2}}^{Y^{1}} \bigwedge_{n} A \quad (1)$$

(式中、環AはA r²または 【化2】



であり、AriおよびAr2は各々独立して置換基を有し ていてもよい単環もしくは二環の芳香族炭化水素環式基 または置換基を有していてもよい単環もしくは二環の芳 香族複素環式基であり、環Bは置換基を有していてもよ い単環の非芳香族炭化水素環式基または置換基を有して いてもよい単環の非芳香族複素環式基であり、Rは水素 または置換基を有していてもよい低級アルキルであり、 Zは酸素または硫黄であり、Y¹およびY²は各々独立し て水素、ハロゲン、置換基を有していてもよい低級アル キル、カルボキシ、置換基を有していてもよい低級アル コキシカルボニル、シアノ、置換基を有していてもよい フェニルまたは置換基を有していてもよい単環の芳香族 複素環式基であり、nは0~2の整数であり、破線は各 々独立して結合の存在または不存在を示し、波線は二重 結合に関するシスまたはトランス幾何異性を示す) で示 される化合物、そのプロドラッグ、それらの製薬上許容 される塩またはそれらの水和物を含有するアポA I 発現 亢進剤。

【請求項2】A r 1 が、置換基を有していてもよく、結合手を有する環構成原子の隣接位が窒素原子である単環または二環の芳香族複素環式基である、請求項1記載のアポA 1 発現亢進剤。

【請求項3】A r I がそれぞれ置換基を有していてもよい2ーピリジル、2ーキノリル、2ーキノキサリル、2ーペンゾイソキサゾリル、2ーペンゾチアゾリルまたは2ーペンゾイミダゾリルである、請求項1記載のアポA I 発現亢進剤。

【請求項4】環Bと縮合しているAr²が置換基を有していてもよいベンゼン環または置換基を有していてもよい単環の芳香族複素環である、請求項1~3のいずれかに記載のアポAI発現亢進剤。

【請求項5】環Aが置換基を有していてもよいフェニルまたは置換基を有していてもよい単環の芳香族複素環式基である、請求項1~3のいずれかに記載のアポA I 発現亢進剤。

【請求項6】環Aがそれぞれ置換基を有していてもよい

フェニルまたは単環の芳香族複素環式基(ここで置換基とはハロゲン:ハロゲンもしくは低級アルコキシで置換されていてもよい低級アルキル:ヒドロキシ:低級アルコキシ:フェノキシ:ナフチルオキシ;アシルオキシ;カルボキシ:低級アルコキシカルボニル:低級アルキルもしくは低級アシルで置換されていてもよいアミノ:低級アルコキシで置換されていてもよいフェニル:ニトロ:低級アルキルチオ:シアノ;単環の複素環式基:またはアルキレンジオキシ)である、請求項5記載のアボAI発現亢進剤。

【請求項7】Y¹および/またはY²が水素である、請求項1~6のいずれかに記載のアポAI発現亢進剤。

【請求項8】 Zが酸素である、請求項1~7のいずれかに記載のアポA I 発現亢進剤。

【請求項9】 nが1または2であり、破線が全て結合の存在を示す、請求項1~8のいずれかに記載のアポAI発現亢進剤。

【請求項10】nが1であり、かつ破線が結合の存在を示す場合には波線がNRCZおよび環Aの関係がトランス配置であることを示し、nが2であり、かつそれぞれの破線が結合の存在を示す場合には波線がNRCZおよびCY²の関係並びに/またはCY¹および環Aの関係がトランス配置である、請求項9記載のアボAI発現亢進剤。

【請求項11】血中脂質異常または動脈硬化性疾患の予防剤および/または治療剤である、請求項1~10のいずれかに記載のアボAI発現亢進剤。

【請求項12】式(II): 【化3】

$$R^{2} \xrightarrow{W^{1}}_{N} \xrightarrow{R^{1}}_{N} \xrightarrow{(Het^{1})}_{H^{5}} R^{5} \qquad (II)$$

(式中、Het'はピリジル、フリル、3ーチエニルまたはピロリルであり、Rは水素または低級アルキルであり、W'はCR³またはNであり、R¹、R²、R³、R¹およびR⁵は各々独立して水素、ヒドロキシ、低級アルキル、低級アルコキシ、カルボキシ、低級アルコキシカルボニル、アミノ、低級アルキルアミノまたはアシルである)で示される化合物、そのプロドラッグ、それらの製薬上許容される塩またはそれらの水和物。

【請求項13】式(III): 【化4】

(式中、Het²はピリジル、フリル、チエニルまたは ピロリルであり、Rは水素または置換基を有していても

よい低級アルキルであり、W2はCR8またはNであり、 YIおよびYIは各々独立して水素、ハロゲン、置換基を 有していてもよい低級アルキル、カルボキシ、置換基を 有していてもよい低級アルコキシカルボニル、シアノ、 置換基を有していてもよいフェニルまたは置換基を有し ていてもよい単環の芳香族複素環式基であり、R6、 R7、R8、R9およびR10は各々独立して水素、ハロゲ ン、ヒドロキシ、置換基を有していてもよい低級アルキ ル、置換基を有していてもよい低級アルコキシ、カルボ キシ、置換基を有していてもよい低級アルコキシカルボ ニル、置換基を有していてもよいアミノまたは置換基を 有していてもよいアシルであり、R6、R7およびR8の いずれか2つは一緒になって環を形成してもよく、mは 1または2であり、破線は各々独立して結合の存在また は不存在を示し、波線は二重結合に関するシスまたはト ランス幾何異性を示す)で示される化合物、そのプロド ラッグ、それらの製薬上許容される塩またはそれらの水 和物。

【請求項14】W²がCHであり、Rが水素または低級 アルキルであり、破線が全て結合の存在を示す、請求項 13記載の化合物、そのプロドラッグ、それらの製薬上 許容される塩またはそれらの水和物。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【発明の属する技術分野】本発明はアポリポタンバクA I 発現亢進剤およびその作用を有する新規化合物に関する。

[0002]

【従来の技術】重篤な心疾患などの原因となる動脈硬化 症の主要な成因としてコレステロールの関与は広く知ら れている。特に低比重リポタンパク(LDL)の血中濃 度が増加する高LDL血症は、冠動脈疾患 (CHD:co ronary heart diseases) の明らかな危険因子とされ、 スタチン類を用いて血漿中のLDLコレステロール (L DL-C)値を下げるLDL-C低下療法は、高コレス テロール血症患者におけるCHDの発症および病状や生 存率の改善などに著明な臨床効果をあげている。しか し、CHD患者の約40%はLDL-C値が正常であ り、これらの患者にはLDL-C低下療法は必ずしも有 効ではない。一方LDL-C値が正常な患者の半数は高 ,比重リポタンパク(HDL)コレステロール(HDL-C)値が低いといわれている。近年、この低HDL-C 血症がCHDの初発・再発の別の危険因子であることが 明らかにされつつある。

【0003】HDLは、細胞中の過剰なコレステロールを肝臓に回収し、生体のコレステロール値を正常に維持するための生体機構として知られるコレステロール逆転送系で重要な役割を果たしている。HDLなどのリボタンパクは一般に脂質とアボタンパクと呼ばれるタンパク成分から構成されており、HDLではアボリボタンパク

AI(以下アポAIと略す)と呼ばれるアポタンパクが 主要な構成成分となっている。遊離したアポAIは細胞 の特異的部位に結合し、細胞から過剰なコレステロール (FC)とリン脂質を引き出して結合し、preβ-H DLと呼ばれるリポタンパクとなる。pre B-HDL 内部に多量に取り込まれたFCはレシチン:コレステロ ールアシルトランスフェラーゼ (LCAT) によりコレ ステリルエステル (CE) に変換されるとともに粒子サ イズが増大し球状のHDL(HDL3)へと成熟する。 成熟HDLは比重によって種々の亜分画が存在するが、 これらの粒子はさらに集まりHDL2にかわる。引き続 き血中に存在するコレステリルエステル転送タンパク (CETP) の作用を受け、CEはVLDやLDLなど へと転送される。CEを取り込んだこれらリポタンパク は最終的に受容体を介して肝臓に取り込まれる。この過 程でアポAIは再生され、再び末梢細胞との相互作用に よってコレステロールの引き抜きとpre B-HDLの 再生が繰り返される。

【0004】HDLはコレステロール逆転送系において 中心的役割を果たしており、HDLが動脈硬化の防御因 子の一つであることは現在広く認識されている。すなわ ちHDL機能を増強させる医薬品は動脈硬化性疾患治療 薬として臨床上極めて重要な役割を担うことが予想さ れ、血漿中のHDLレベルを上げる物質の探索研究は様 々な角度から進められている。その中でも最も効果的と 思われる方法の一つは、HDLの主要な構成成分である 血中アポAI濃度を増加させる方法である。HDLの増 加は必ずしもアポA I の増加を意味するものではない が、アボAIの増加はHDL機能増強に直接的に寄与す るであろうことは、コレステロール逆転送系におけるア ポAIの役割を見ても明らかである。事実アポAIの肝 臓でのmRNAレベルと血中アポAIタンパク質および HDLレベルと直接の相関があることが明らかにされて いる。従ってアポAI遺伝子発現を亢進させることで、 血中アポA I 濃度を上昇させることができれば、結果的 にHDL機能を向上させ、コレステロール逆転送系の活 性化につながると考えられる。事実アポA I トランスジ ェニックマウスやアポA I を投与したウサギ病態モデル では抗動脈硬化作用が示されている。これらのことか ら、アポA I を活性化させる物質は血中脂質異常、動脈 硬化性疾患、その他HDLが関与する様々な疾患に対す る全く新規な医薬の創製につながると考えられる。 【0005】本発明に係る化合物と類似の構造を有する

化合物がGB2327675、WO99/O7669、WO99/24404、US5670066、DE19734438、特開平6-41118、特開平3-14568、特開平4-253974、特開平11-147874、Journal of Pharmaceutical Sciences vol.68、No.7、827-832等に記載されているが、これらはいずれも全く作用が異なるものである。本発明に係る化合物と

類似の構造を有し、高脂血症、動脈硬化、内臓脂肪症候 群等に有効であるとされる化合物が既にいくつか知られ ている。特開平3-68592には血漿中のトリグリセ ライドを低下させ、結果的にHDL-Cレベルを上昇さ せる化合物が記載されているが、その作用はリポタンパ ク質リパーゼ活性化である (Chem. Pharm. Bull., 44 (3), 547 (1996))。また、WO98/39280およ びWO98/02412に記載の化合物はアシルCoA コレステロールアシルトランスフェラーゼ (ACAT) を阻害し、マクロファージにおけるコレステロールの蓄 積を阻害する。特開平11-171848に記載の化合 物はアセチルCoAカルボキシラーゼを阻害し、トリグ リセライドの生合成を抑制する。WO99/07382 に記載の化合物はマクロファージスカベンジャー受容体 拮抗作用を有する。特開平11-158133に記載の 化合物はLDL酸化抑制およびACAT阻害作用を有す る。しかし、これらはいずれも本発明に係る化合物とは 作用メカニズムが全く異なるものである。アポAIの増 加作用を有する化合物が特開平5-221959、特開 平8-291094号公報、WO97/09048号公 報等に記載されているが、いずれも本発明に係る化合物 とは構造が異なる。

[0006]

【発明が解決しようとする課題】本発明の目的は、優れたアポAI発現亢進剤およびその作用を有する新規化合物を提供することにある。

[0007]

【課題を解決するための手段】本発明は、

1)式(I):

【化5】

$$Ar^{1} \bigvee_{\substack{N \\ P}} \bigvee_{\substack{Y^{2} \\ Y^{2}}} \bigvee_{n} (A) \quad (I)$$

(式中、環AはA r²または 【化6】



であり、Ar¹およびAr²は各々独立して置換基を有していてもよい単環もしくは二環の芳香族炭化水素環式基または置換基を有していてもよい単環もしくは二環の芳香族複素環式基であり、環Bは置換基を有していてもよい単環の非芳香族炭化水素環式基または置換基を有していてもよい単環の非芳香族複素環式基であり、Rは水素または置換基を有していてもよい低級アルキルであり、Zは酸素または硫黄であり、Y¹およびY²は各々独立して水素、ハロゲン、置換基を有していてもよい低級アル

キル、カルボキシ、置換基を有していてもよい低級アルコキシカルボニル、シアノ、置換基を有していてもよい単環の芳香族 複素環式基であり、2以上のY¹および2以上のY²はそれぞれ異なっていてもよく、nは0~2の整数であり、破線は各々独立して結合の存在または不存在を示し、波線は一重結合に関するシスまたはトランス幾何異性を示す)で示される化合物、そのプロドラッグ、それらの製薬上許容される塩またはそれらの水和物を含有するアポ A I 発現亢進剤、

【0008】2)Ar¹が、置換基を有していてもよく、結合手を有する環構成原子の隣接位が窒素原子である単環または二環の芳香族複素環式基である、1)記載のアポAI発現亢進剤、

- 3) A r ¹がそれぞれ置換基を有していてもよい2ーピリジル、2ーキノリル、2ーキノキサリル、2ーベンゾイソキサゾリル、2ーベンゾチアゾリルまたは2ーベンゾイミダゾリルである、1) 記載のアポA I 発現亢進剤、
- 4) 環Bと縮合しているAr²が置換基を有していてもよいベンゼン環または置換基を有していてもよい単環の芳香族複素環である、1)~3)のいずれかに記載のアポAI発現亢進剤、
- 5) 環Aが置換基を有していてもよいフェニルまたは置換基を有していてもよい単環の芳香族複素環式基である、1)~3) のいずれかに記載のアポAI発現亢進剤、

【0009】6)環Aがそれぞれ置換基を有していてもよいフェニルまたは単環の芳香族複素環式基(ここで置換基とはハロゲン;ハロゲンもしくは低級アルコキシで置換されていてもよい低級アルキル;ヒドロキシ;低級アルコキシ;フェノキシ;ナフチルオキシ;アシルオキシ;カルボキシ;低級アルコキシカルボニル;低級アルキルもしくは低級アシルで置換されていてもよいアミノ;低級アルコキシで置換されていてもよいフェニル;ニトロ;低級アルキルチオ;シアノ;単環の複素環式基;またはアルキレンジオキシ)である、5)記載のアポAI発現亢進剤、

- 7) Y¹および/またはY²が水素である、1)~6)の · いずれかに記載のアボA I 発現亢進剤、
- 8) Zが酸素である、1) ~7) のいずれかに記載のア ボAI発現亢進剤、
- 9) nが1または2であり、破線が全て結合の存在を示す、1)~8)のいずれかに記載のアポAI発現亢進剤、
- 10) nが1であり、かつ破線が結合の存在を示す場合には波線がNRCZおよび環Aの関係がトランス配置であることを示し、nが2であり、かつそれぞれの破線が結合の存在を示す場合には波線がNRCZおよびCY²の関係並びに/またはCY¹および環Aの関係がトラン

ス配置である、9)記載のアポAI発現亢進剤、

11)血中脂質異常または動脈硬化性疾患の予防剤および/または治療剤である、1)~10)のいずれかに記載のアボAI発現亢進剤、

【0010】12)式(II): 【化7】

$$R^{2} \stackrel{W^{1}}{\underset{R}{\longrightarrow}} N \stackrel{Q}{\underset{R}{\longrightarrow}} H^{4}$$

$$(11)$$

(式中、Hetiはビリジル、フリル、3ーチエニルまたはピロリルであり、Rは水素または低級アルキルであり、WiはCR³またはNであり、Ri、R²、R³、R¹およびR⁵は各々独立して水素、ヒドロキシ、低級アルキル、低級アルコキシ、カルボキシ、低級アルコキシカルボニル、アミノ、低級アルキルアミノまたはアシルである)で示される化合物、そのプロドラッグ、それらの製薬上許容される塩またはそれらの水和物、

【0011】13)式(III): 【化8】

(式中、Het²はピリジル、フリル、チエニルまたは ピロリルであり、Rは水素または置換基を有していても よい低級アルキルであり、W2はCR8またはNであり、 YIおよびYIは各々独立して水素、ハロゲン、置換基を 有していてもよい低級アルキル、カルボキシ、置換基を 有していてもよい低級アルコキシカルボニル、シアノ、 置換基を有していてもよいフェニルまたは置換基を有し ていてもよい単環の芳香族複素環式基であり、R6、 R7、R8、R9およびR10は各々独立して水素、ハロゲ ン、ヒドロキシ、置換基を有していてもよい低級アルキ ル、置換基を有していてもよい低級アルコキシ、カルボ キシ、置換基を有していてもよい低級アルコキシカルボ ニル、置換基を有していてもよいアミノまたは置換基を 有していてもよいアシルであり、R6、R7およびR8の いずれか2つは一緒になって環を形成してもよく、mは 1または2であり、破線は各々独立して結合の存在また は不存在を示し、波線は二重結合に関するシスまたはト ランス幾何異性を示す)で示される化合物、そのプロド ラッグ、それらの製薬上許容される塩またはそれらの水

14) № がCHであり、Rが水素または低級アルキルであり、破線が全て結合の存在を示す、13) 記載の化合物、そのプロドラッグ、それらの製薬上許容される塩またはそれらの水和物を提供する。

【0012】さらに、上記化合物、そのプロドラッグ、

その製薬上許容される塩またはそれらの水和物を投与することを特徴とする、アポAI発現を亢進させる方法並びに血中脂質異常または動脈硬化性疾患の治療方法および/または予防方法を提供する。別の態様として、アポAI発現を亢進させるための医薬または血中脂質異常もしくは動脈硬化性疾患の治療および/または予防のための医薬を製造するための、上記化合物、そのプロドラッグ、その製薬上許容される塩またはそれらの水和物の使用を提供する。

【0013】本明細書中において、nが2の場合、2つ のY1および2つのY2はそれぞれ異なっていてもよ い。「ハロゲン」とは、フッ素、塩素、臭素およびヨウ 素を包含する。「低級アルキル」とは、炭素数1~6、 好ましくは炭素数1~3の直鎖および分枝状のアルキル を包含し、例えばメチル、エチル、nープロピル、イソ プロピル、nーブチル、イソブチル、secーブチル、 tertーブチル、nーペンチル、イソペンチル、ネオ ペンチル、ヘキシルおよびイソヘキシル等が挙げられ る。「置換基を有していてもよい低級アルキル」とは、 任意の位置が1以上の置換基で置換されていてもよい低 級アルキルを包含し、その置換基としてはハロゲン、ヒ ドロキシ、低級アルコキシ、単環または二環の炭化水素 環式基、アシル、アシルオキシ、カルボキシ、低級アル コキシカルボニル、アミノ、低級アルキルアミノ、ニト ロ、および単環または二環の複素環式基等が挙げられ る。「低級アルコキシ」、「低級アルキルチオ」および 「低級アルキルアミノ」のアルキル部分は上記「低級ア ルキル」と同様である。

【0014】「アルキレンジオキシ」とは、具体的には メチレンジオキシおよびエチレンジオキシ等を包含す る。「置換基を有していてもよい低級アルコキシ」の置 換基は上記「置換基を有していてもよい低級アルキル」 の置換基と同様である。「低級アルコキシカルボニル」 の低級アルキル部分は上記「低級アルキル」と同様であ り、「置換基を有していてもよい低級アルコキシカルボ ニル」の置換基は上記「置換基を有していてもよい低級 アルキル」の置換基と同様である。「アシル」とはアロ イルおよび炭素数1~7の脂肪族アシルを包含する。こ こで「アロイル」とは、芳香族炭化水素環式基または芳 香族複素環式基にカルボニル基が結合した基を意味す る。具体的には、ホルミル、アセチル、プロピオニル、 ブチリル、イソブチリル、バレリル、ピバロイル、ヘキ サノイル、アクリロイル、プロピオロイル、メタクリロ イル、クロトノイルおよびベンゾイル等が例示される。 「アシルオキシ」のアシル部分も同様である。

【0015】「置換基を有していてもよいアシル」の置換基としては上記「置換基を有していてもよい低級アルキル」と同様のものが挙げられ、アロイルは低級アルキルで置換されていてもよい。下シルの1以上の任意の位置がこれらの置換基で置換されていてもよい。「置換基

を有していてもよいアミノ」とは非置換、モノ置換また はジ置換のアミノを包含し、その置換基として上記「置 換基を有していてもよい低級アルキル」の置換基および 低級アルキル等が挙げられる。

【0016】「単環の非芳香族炭化水素環式基」とは、 炭素数3~10、好ましくは炭素数5~8の環状基であ り、任意の位置に1以上の二重結合を有していてもよい 非芳香族環式基を包含する。具体的には、シクロプロピル、シクロブチル、シクロペンチル、シクロペンテニル、シクロペンテニル、シクロペプチル、シクロペプテニル、シクロペプチル、シクロオクテニル、シクロオクタジエニル、シクロノニルおよびシクロデシル等が挙げられる。「単環の炭化水素環式基」とは、炭素数3~10、好ましくは炭素数5~8の環状基であり、上記「単環の非芳香族炭化水素環式基」およびフェニルを包含する。「単環の芳香族炭化水素環式基」とは、フェニル(またはベンゼン環)を意味する。

【0017】「単環の芳香族複素環式基」とは、N、S およびOから任意に選択されるヘテロ原子を環内に1以上包含している芳香族環式基を包含し、具体的にはピロリル、イミダゾリル、ピラゾリル、ピリジル、ピリダジル、ピリミジル、ピラジニル、トリアゾリル、トリアジニル、テトラゾリル、イソキサゾリル、オキサゾアル、イソチアゾリル、チアゾリル、フリルおよびチエニル等が挙げられる。

「単環の非芳香族複素環式基」とは、上記「単環の非芳 香族炭化水素環式基」の置換可能な一個以上の炭素原子 をN、SおよびOから任意に選択されるヘテロ原子で置 換した非芳香族の環状基を包含する。具体的にはジオキ サニル、ジオキサジニル、ジオキソラニル、ジオキソリ ル、ジチアジニル、イミダゾリジニル、イミダゾリニ ル、モルホリル、オキサジニル、オキサジアジル、フラ ザリル、オキサチアニル、オキサチアジニル、オキサチ オラニル、オキサゾリジニル、オキサゾリニル、ピペラ ジニル、ピペリジニル、ピラニル、ピラゾリジニル、ピ ラゾリニル、ピロリジニル、ピロリニル、テトラヒドロ ピラニル、チアジアゾリジニル、チアニル、チアジニ ル、チアジアジニル、チイラニルおよびチオラニル等を 包含する。「単環の複素環式基」とは、上記「単環の芳 香族複素環式基」および「単環の非芳香族複素環式基」 を包含し、好ましくはピリジル、ピリミジニル、ピロリ ル、フリル、チエニルまたはチアゾリル等である。「単 環の芳香族複素環オキシ」の複素環部分は上記芳香族複 素環式基と同様である。

【0018】「二環の炭化水素環式基」とは、二つの環が縮合した炭素数6~12の芳香族または非芳香族環式基を包含する。具体的にはナフチル、インダニル、インデニル、ジヒドロナフチルおよびテトラヒドロナフチル等を包含する。好ましくはナフチルである。「二環の芳

香族炭化水素環式基」とは、ナフチル(またはナフタレ ン環)を意味する。「二環の複素環式基」とは、上記 「二環の炭化水素環式基」の置換可能な一個以上の炭素 原子をN、SおよびOから任意に選択されるヘテロ原子 で置換した環状化合物を包含する。例えばインドリル、 イソインドリル、インドリジニル、ベンズイミダソリ ル、インダゾリル、シンノリニル、フタラジニル、ベン ズオキサゾリル、ベンズイソキサゾリル、ベンズオキサ ジアゾリル、ベンゾチアゾリル、ベンズイソチアゾリ ル、ベンゾチアジアゾリル、ベンゾフリル、イソベンゾ フリル、ベンゾチエニル、ベンゾトリアゾリル、イミダ ゾビリジル、トリアゾロビリジル、イミダソチアソリ ル、ピラジノビリダジニル、キナゾリニル、キノリル、 イソキノリル、キノキサリニル、プリニル、プテリジニ ル、ナフチリジニルおよびピラジノピリダジニル等の芳 香族複素環式基並びにクロマニル、2H-クロメニル、ク マリニル、クマラノニル、1,3-ジオキサインダニル、イ ンドリニル、イソインドリニル、ジヒドロキノリル、ジ ヒドロイソキノリル、テトラヒドロキノリル、テトラヒ ドロイソキノリル、6,7-ジヒドロ-5H-(1)ピリミジニ ル、ベンゾチアジニル、テトラヒドロキノキサリル、シ クロペンテノピリジニル、4,5,6,7-テトラヒドロ-1H-イ ンドリル、4-オキソクロメニル、3,4-ジヒドロ-2H-ベ ンゾ[1,4]オキサジニルおよびピロリジニル等の非芳香 族複素環式基等が挙げられる。好ましくはインドリル、 ベンズイミダゾリル、ベンズオキサゾリル、ベンズオキ サジアゾリル、ベンゾチアゾリル、ベンズチアジアゾリ ル、ベンゾフリル、ベンゾチエニル、イミダゾピリジ ル、トリアゾロピリジル、キノリル、イソキノリルおよ びキノキサリニル等である。「二環の芳香族複素環式 基」とは、上記「二環の複素環式基」のうち、芳香族複 素環式基のみを包含する。

【0019】「置換基を有していてもよい単環または二 環の炭化水素環式基」、「置換基を有していてもよい単 環の炭化水素環式基」、「置換基を有していてもよいフ ェニル」および「置換基を有していてもよい単環もしく は二環の芳香族炭化水素環式基」の置換基としては、ハ ロゲン; ヒドロキシ; ハロゲン、ヒドロキシもしくは低 級アルコキシで置換されていてもよい低級アルキル;ハ ロゲン、ヒドロキシ、カルボキシもしくは低級アルコキ シカルボニルで置換されていてもよい低級アルコキシ; ハロゲン、ヒドロキシ、カルボキシもしくは低級アルコ キシカルボニルで置換されていてもよい低級アルケニ ル;ハロゲンもしくはヒドロキシで置換されていてもよ い低級アルケニルオキシ;低級アルキルチオ;ハロゲ ン、ヒドロキシもしくは低級アルキルで置換されていて もよい非芳香族炭化水素環式基; アシル; アシルオキ シ;カルボキシ;低級アルコキシカルボニル;低級アル ケニルオキシカルボニル ; 低級アルキルまたはアシルで 置換されていてもよいアミノ;ヒドラジノ;ニトロ;シ

アノ:ハロゲン、ヒドロキシ、低級アルキルもしくは低 級アルコキシで置換されていてもよい単環もしくは二環 の芳香族炭化水素環式基;単環または二環の複素環式 基;ハロゲン、ヒドロキシもしくは低級アルキルで置換 されていてもよいフェノキシ; 単環の芳香族複素環オキ シ;オキソ;および低級アルキレンジオキシ等が挙げら れ、1以上の任意の位置がこれらの置換基で置換されて いてもよい。好ましくはハロゲン;ヒドロキシ;ハロゲ ンもしくはヒドロキシで置換されていてもよい低級アル キル:ハロゲン、ヒドロキシ、カルボキシもしくは低級 アルコキシカルボニルで置換されていてもよい低級アル コキシ:ハロゲン、ヒドロキシ、カルボキシもしくは低 級アルコキシカルボニルで置換されていてもよい低級ア ルケニル;低級アルキルチオ;アシル;アシルオキシ; カルボキシ:低級アルコキシカルボニル:低級アルキル もしくはアシルで置換されていてもよいアミノ;ヒドラ ジノ;ニトロ;シアノ;フェニル;単環または二環の複 **素環式基;オキソ;および低級アルキレンジオキシであ**

【0020】「置換基を有していてもよい単環の芳香族 複素環式基」、「置換基を有していてもよい単環の非芳 香族複素環式基」、「置換基を有していてもよい単環の 複素環式基」、「置換基を有していてもよい単環の芳香 族複素環式基」、「置換基を有していてもよい単環もし くは二環の芳香族複素環式基」、「置換基を有していて もよい2-ピリジル」および「それぞれ置換基を有して いてもよい2ーピリジル、2ーキノリル、2ーキノキサ リル、2-ベンゾイソキサゾリル、2-ベンゾチアゾリ ルまたは2-ベンソイミダゾリル」の置換基は上記「置 換基を有していてもよい単環または二環の炭化水素環式 基」等の置換基と同様である。好ましくはハロゲン; ヒ ドロキシ: 低級アルコキシで置換されていてもよい低級 アルキル:低級アルコキシ:低級アルケニル:低級アル キルチオ;アシル;アシルオキシ;カルボキシ;低級ア ルコキシカルボニル;低級アルキルで置換されていても よいアミノ;低級アルコキシで置換されていてもよいフ ェニルおよび単環の複素環式基等である。

【0021】「結合手を有する環構成原子の隣接位が窒素原子である単環または二環の芳香族複素環式基」とは、環を構成するN原子のオルト位にNRCZとの結合手を有する上記「単環または二環の芳香族複素環式基」を包含する。具体例としては、2ーピリジル、2ーまたは4ーピリミジニル、3ーピリダジニル、2ーピラジニル、1、3、5ートリアジンー2ーイル、2ーピロリル、1ーまたは3ーピラゾリル、2ーまたは4ーイミダゾリル、2ーまたは4ーオキサゾリル、3ーイソオキサ

ゾリル、1,3,4ーオキサジアゾールー2ーイル、 1,3-チアゾール-2-イル、1,3-チアゾール-4-イル、1, 2, 5-チアジアゾール-3-イル、 1, 2, 3-チアジアソール-4-イル、1, 3, 4-チアジアゾールー2ーイル、3ーイソチアゾリル、1, 2, 3-トリアゾールー4ーイル、1Hーテトラゾール -1-イル、1H-テトラゾール-5-イル等の単環の 芳香族複素環式基および2-ベンズイミダゾリル、3-ベンズイソチアゾリル、3-ベンズイソキサゾリル、2 ーベンズオキサゾリル、2ーベンゾチアゾリル、1ーベ ンゾトリアゾリル、1-または3-インダゾリル、3-シンノリニル、2-インドリル、1-または3-イソイ ンドリル、2ーナフチリジニル、2-、4-、6-また は7ープテリジニル、2-、6または8-プリニル、1 -または3-イソキノリル、2-キノリル、2-または 4-キナゾリニル、2-キノキサリニル等の二環の芳香 族複素環式基を包含する。これらは上記「置換基を有し ていてもよい単環または二環の炭化水素環式基」等と同 様の1以上の置換基で任意の位置が置換されていてもよ

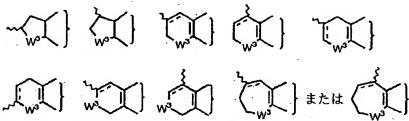
【0022】「R6、R7およびR8のいずれか2つは一緒になって環を形成」するとは、R6、R7、R8のいずれか2つが、結合しているピリジン環またはピリミジン環の環構成原子と一緒になって非芳香族炭化水素環式基、ベンゼン環または複素環式基を形成することを意味する。具体的には、結合しているピリジン環またはピリミジン環と共にキノリル、イソキノリル、キナゾリニル、プテリジニル、アリニル、ピリドオキサジニル、テトラヒドロキノリル、テトラヒドロイソキノリルまたはテトラヒドロキナゾリニル等を形成する場合を包含する。

【0023】 【化9】



とは、Ar²と環Bが縮合した二環または三環の基、好ましくは二環の基を意味する。環Bとは4~7員の非芳香族炭化水素環式基または非芳香族複素環式基であり、任意の位置に1以上の二重結合を有していてもよい。また、環BおよびAr²それぞれの環構成原子は炭素、窒素、酸素および硫黄のいずれであってもよい。環Bとして、好ましくは

【化10】



(式中、W³はCR¹¹R¹²、O、NR¹³またはSであり、R¹¹、R¹²およびR¹³は各々独立して水素;ハロゲン;ヒドロキシ;ハロゲンもしくはヒドロキシで置換されていてもよい低級アルキル;ハロゲン、ヒドロキシ、カルボキシもしくは低級アルコキシカルボニルで置換されていてもよい低級アルコキシ;ハロゲン、ヒドロキシ、カルボキシもしくは低級アルコキシカルボニルで置換されていてもよい低級アルケニル;低級アルキルチオ;アシル;アシルオキシ;カルボキシ;低級アルコキシカルボニル;低級アルキルもしくはアシルで置換されていてもよいアミノ;ヒドラジノ;ニトロ;シアノ;フェニル;または複素環式基であり、R¹¹およびR¹²は一緒になってオキソを形成してもよい。破線は結合の存在または不存在を示す)等が挙げられる。

【0024】環Bが縮合するAr2としては、例えばべ ンゼン環が挙げられる。その場合の環Aの具体例として は、1-、2-、3-または4-ジヒドロナフタレニ ル、1-、2-または3-インドリニル、1-または2 ーインダニル、1-、2-または3-インデニル、1-または2ーテトラヒドロナフタレニル、2-、3-また は4-1,2-ジヒドロキノリニル、3-または4-イソク ロマニル、2-、3-または4-クロマニル、2-、3 ーまたは4ークロメニル、2-、3-または4ーチオク ロメニル、2-、3-または4-ベンゾチオピラニル、 2-または3-ジヒドロベンゾチエニル、2-または3 ージヒドロベンゾフリル、2-ベンゾ[1,3]ジオキソリ ル、2-2,3-ジヒドロベンゾ(1,4)ジオキソニル、2-または3-3,4-ジヒドロ-2H-ベンゾ(1,4)オキサジニ ル、8-または9-6,7-ジヒドロ-5H-ベンゾシクロへ プテニルおよび2-、3-または4-オキソ-4H-クロ メニル等が挙げられる。環Bが縮合するAr²としては ベンゼン環の他、例えばピリジン環、ピラジン環および ピリミジン環等の6員環、ピロール環、フラン環、チオ フェン環、オキサゾール環、イソキサゾール環およびチ アゾール環等の5員環並びにキノリン環、イソキノリン 環およびインドール環等の二環の芳香族環が挙げられ、 上記環Aの具体例中のベンゼン環をこれらの環に置き換 えることが可能である。環BおよびAr2は上記「置換 基を有していてもよい単環または二環の炭化水素環式 基」等と同様の置換基を任意の位置に有していてもよ 11

【0025】本発明に係る化合物には、各々の化合物の 生成可能であり、製薬上許容される塩を包含する。「製 薬上許容される塩」としては、例えば塩酸、硫酸、硝酸またはリン酸等の無機酸の塩;パラトルエンスルホン酸、メタンスルホン酸、シュウ酸またはクエン酸等の有機酸の塩;アンモニウム、トリメチルアンモニウムまたはトリエチルアンモニウム等の有機塩基の塩;ナトリウムまたはカリウム等のアルカリ金属の塩;ヨウ化メチル、ヨウ化エチル等のハロゲン化アルキルとの四級塩;およびカルシウムまたはマグネシウム等のアルカリ土類金属の塩等を挙げることができる。本発明に係る化合物はその水和物を包含し、化合物(I)1分子に対し、任意の数の水分子と配位していてもよい。

【0026】また、本発明に係る化合物はそのプロドラ ッグを包含する。プロドラッグとは、化学的または代謝 的に分解できる基を有する本発明に係る化合物の誘導体 であり、生体内での代謝過程で本発明に係る化合物に変 換されることで薬理作用を発現する化合物である。適当 なプロドラッグ誘導体を選択する方法および製造する方 法は、例えばDesign of Prodrugs, Elsevier, Amsterdam 1985c記 載されている.例えば、本発明に係る化合物がカルボキ シを有する場合は、カルボキシと適当なアルコールを反 応させることによって製造されるエステル誘導体、また はカルボキシと適当なアミンを反応させることによって 製造されるアミド誘導体のようなプロドラッグが例示さ れる。例えば、本発明に係る化合物がヒドロキシを有す る場合は、ヒドロキシと適当なアシルハライドまたは適 当な酸無水物とを反応させることにより製造されるアシ ルオキシ誘導体のようなプロドラッグが例示される。

【0027】例えば、本発明に係る化合物がアミノを有する場合は、アミノを有する化合物と適当な酸ハロゲン化物または適当な混合酸無水物とを反応させることにより製造されるアミド誘導体のようなプロドラッグが例示される。本発明に係る化合物(I)が不斉炭素原子を有する場合には、ラセミ体、両対学体および全てのジアステレオマーを含む。また、本発明に係る化合物(I)が二重結合を有する場合には、二重結合の置換基配置につき、幾何異性体が存在するときはそのいずれをも含む。

【0028】本発明に係る化合物は全てアポA I 発現亢進作用を有しているが、特に好ましい化合物としては、以下の化合物が挙げられる。式(1)において

1) Ar¹が置換基を有していてもよい単環もしくは二環の芳香族炭化水素環式基または置換基を有していてもよい単環もしくは二環の芳香族複素環式基(ここで置換

基とはハロゲン、ハロゲンで置換されていてもよい低級アルキル、ヒドロキシ、低級アルコキシ、アリールオキシ、アシルオキシ、カルボキシ、低級アルコキシカルボニル、低級アルキルまたは低級アシルで置換されていてもよいアミノ、フェニル、ニトロ、低級アルキルチオ、シアノ、単環の複素環式基または低級アルキレンジオキシ)である(以下、Ar¹がAr1ーaであるとする)化合物、Ar¹が、置換基を有していてもよく、結合手を有する環構成原子の隣接位が窒素原子である単環または二環の芳香族複素環式基(ここで置換基とは上記Ar1ーaと同様)である(以下、Ar¹がAr1ーbであるとする)化合物、

【0029】Ar¹が、低級アルキルまたはアミノで置換されていてもよく、結合手を有する環構成原子の隣接位が窒素原子である単環または二環の芳香族複素環式基である(以下、Ar¹がAr1-cであるとする)化合物、Ar¹が、結合手を有する環構成原子の隣接位が窒素原子である無置換の単環または二環の芳香族複素環式基である(以下、Ar¹がAr1-dであるとする)化合物、Ar¹が2-キノリル、2-キノキサリル、2-ベンズイミダゾリル、2-チアゾリル、2-インズオキサゾリル、2ーオキサジアゾリル、2-ピリジル、2ーピリミシルまたは2-イミダゾリルである(以下、Ar¹がAr1-eであるとする)化合物、

【0030】2) 環Aが置換基を有していてもよい単環 もしくは二環の芳香族炭化水素環式基または置換基を有 していてもよい単環もしくは二環の芳香族複素環式基 (ここで置換基とはハロゲン、ハロゲンで置換されてい てもよい低級アルキル、ヒドロキシ、低級アルコキシ、 アリールオキシ、アシルオキシ、カルボキシ、低級アル コキシカルボニル、低級アルキルまたは低級アシルで置 換されていてもよいアミノ、フェニル、ニトロ、低級ア ルキルチオ、シアノ、単環の複素環式基または低級アル キレンジオキシ) である (以下、環AがA-aであると する) 化合物、環Aが置換基を有していてもよい単環も しくは二環の芳香族炭化水素環式基または置換基を有し ていてもよい単環もしくは二環の芳香族複素環式基であ る (ここで置換基とはハロゲン、ハロゲンで置換されて いてもよい低級アルキル、アシルオキシ、低級アルコキ シ、アルキレンジオキシもしくはフェニル) である (以. 下、環AがA-bであるとする) 化合物、環Aが無置換

の単環または二環の芳香族複素環式基である(以下、環 AがA-cであるとする)化合物、環Aがフェニル、2 ーナフチル、2-もしくは3-フリル、2-もしくは3 ーチエニル、2-もしくは3-ピロリル、2-、3-も しくは4-ピリジル、2-インドリル、2-ベンゾフリ ル、6-キノリル、2-もしくは6-ベンゾチエニルま たは3-2H-クロメニルである(以下、環AがA-d であるとする)化合物、

【0031】環Aが

【化1·1】



であり、Ar²がA-aである(以下、環AがA-eで あるとする)化合物、環Aが

【化12】



であり、Ar²がA-bである(以下、環AがA-fであるとする)化合物、環Aが

【化13】



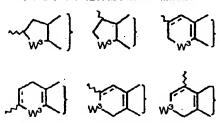
であり、Ar²がA-cである(以下、環AがA-gであるとする)化合物、環Aが

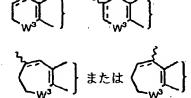
【化14】



であり、A r²がベンゼン環、ビリジン環、ビラジン環、ビリミジン環、ビロール環、フラン環、チオフェン環、オキサゾール環、イソキサゾール環、チアゾール環、キノリン環、イソキノリン環またはインドール環であり、B環が

【化15】





(式中、W3はCR11R12、O、NR13またはSであ

り、R¹¹、R¹²およびR¹³は各々独立して水素;ハロゲ

ン: ヒドロキシ: ハロゲンもしくはヒドロキシで置換されていてもよい低級アルキル: ハロゲン、ヒドロキシ、カルボキシもしくは低級アルコキシカルボニルで置換されていてもよい低級アルコキシ; ハロゲン、ヒドロキシ、カルボキシもしくは低級アルコキシカルボニルで置換されていてもよい低級アルケニル: 低級アルキルチオ; アシル: アシルオキシ; カルボキシ; 低級アルコキシカルボニル; 低級アルキルもしくはアシルで置換されていてもよいアミノ; ヒドラジノ; ニトロ; シアノ; フェニル; または複素環式基であり、破線は結合の存在または不存在を示す)である(以下、環AがAートであるとする) 化合物、

【0032】3) Rが水素である化合物、

4) 乙が酸素である化合物、

【0033】5)Y¹およびY²が各々独立して水素、ハロゲン、低級アルキルまたはシアノである(以下、Y¹およびY²がYーaであるとする)化合物、Y¹およびY²が各々独立して水素または低級アルキルである(以下、Y¹およびY²がYーbであるとする)化合物、Y¹およびY²が水素である(以下、Y¹およびY²がYーcであるとする)である化合物、

6) nが1または2であり、破線が全て結合の存在を示す化合物、nが1であり、破線が結合の存在を示す化合物、

【0034】7)Rが水素であり、Zが酸素であり、nが0であり、Ar¹および環Aの組み合わせ(Ar1、A)が以下のものである化合物

(Ar1, A)=(Ar1-a, A-a), (Ar1-a, A-b), (Ar1-a, A-c), (Ar1-b, A-a), (Ar1-b, A-b), (Ar1-b, A-c), (Ar1-c, A-a), (Ar1-c, A-b), (Ar1-c, A-c), (Ar1-d, A-a), (Ar1-d, A-b), (Ar1-d, A-c), (Ar1-e, A-a), (Ar1-e, A-b), (Ar1-e, A-c), (Ar1-a, A-e), (Ar1-a, A-f), (Ar1-a, A-g), (Ar1-b, A-e), (Ar1-b, A-f), (Ar1-c, A-e), (Ar1-c, A-e), (Ar1-c, A-g), (Ar1-d, A-e), (Ar1-d, A-f), (Ar1-d, A-e), (Ar1-d, A-f), (Ar1-e, A-e), (Ar1-e, A-f), (Ar1-e, A-g), (Ar1-e, A-h)

(Ar1-d, Y-c, A-b), (Ar1-d, Y-c, A-c), (Ar1-e, Y-c, A-a), (Ar1-e, Y-c, A-b), (Ar1-e, Y-c, A-c), (Ar1-e, Y-c, A-d), (Ar1-e, Y-c, A-h)(Ar1-a, Y-b, A-a), (Ar1-a, Y-b, A-b), (Ar1-a, Y-b, A-c) (Ar1-b, Y-b, Aa), (Ar1-b, Y-b, A-b), (Ar1-b, Y-b, A-c), (Ar1-c, Y -b, A-a), (Ar1-c, Y-b, A-b), (Ar1-c, Y-b, A-c), (Ar 1-d, Y-b, A-a), (Ar1-d, Y-b, A-b), (Ar1-d, Y-b, Ac),(Ar1-e, Y-b, A-a), (Ar1-e, Y-b, A-b), (Ar1-e, Y -b, A-c), (Ar1-a, Y-c, A-e), (Ar1-a, Y-c, A-f), (Ar 1-a, Y-c, A-g), (Ar1-b, Y-c, A-e), (Ar1-b, Y-c, Af), (Ar1-b, Y-c, A-g), (Ar1-c, Y-c, A-e), (Ar1-c, Y -c, A-f), (Ar1-c, Y-c, A-g), (Ar1-d, Y-c, A-e), (Ar 1-d, Y-c, A-f), (Ar1-d, Y-c, A-g), (Ar1-e, Y-c, Ae), (Ar1-e, Y-c, A-f), (Ar1-e, Y-c, A-g), (Ar1-a, Y -b, A-e), (Ar1-a, Y-b, A-f), (Ar1-a, Y-b, A-g), (Ar 1-b, Y-b, A-e), (Ar1-b, Y-b, A-f), (Ar1-b, Y-b, Ag), (Ar1-c, Y-b, A-e), (Ar1-c, Y-b, A-f), (Ar1-c, Y -b, A-g), (Ar1-d, Y-b, A-e), (Ar1-d, Y-b, A-f), (Ar 1-d, Y-b, A-g), (Ar1-e, Y-b, A-e), (Ar1-e, Y-b, Af), (Ar1-e, Y-b, A-g),

である化合物、そのプロドラッグ、それらの製薬上許容される塩またはそれらの水和物が挙げられる。

【0036】特に好ましい化合物の例として下記をあげることができる。

Ia-1, Ia-3, Ia-4, Ia-5, Ia-6, Ia-7, Ia-9, Ia-10, Ia-16, Ia-17, Ia-18, Ia-23, Ia-27, Ia-29, Ia-30, Ia-37, Ia-38, Ia-39, Ia-42, Ia-44, Ia-45, Ia-46, Ia-48, Ia-53, Ia-54, Ia-55, Ia-59, Ia-60, Ia-61, Ia-62, Ia-63, Ia-64, Ia-69, Ia-72, Ia-95, Ia-97, Ia-104, Ia-105, Ia-112, Ia-113, Ia-118, Ia-119, Ia-144, Ia-145, Ia-146, Ia-150, Ia-152, Ia-153, Ia-156, Ia-161, Ia-162, Ia-177, Ia-204, Ib-01, Ib-3, Ib-4, Ib-6, Ib-7, Ib-8, Ib-9, Ib-11, Ib-12, Ib-13, Ib-14, Ib-144, Ib-17, Ib-18, Ib-19, Ib-20, Ib-24, Ib-25, Ib-26, Ib-28, Ib-35, Ib-73, Ib-97, Ib-102, Ib-105, Ib-131, Ib-137, Id-133 & U Id-11.

【0037】本発明に係る化合物(I)は、例えば次のA法~C法に示すいずれかの方法で合成する事が出来る。以下に、その一例を挙げるが、詳しくは例えば「有機合成化学VI合成編4(1977)6,79」または「第4版実験化学講座(1992)22,138」等を参考にする事が出来る。

[A法] (A-1+A-2→I) 【化16】

(式中、Halはハロゲンであり、その他の記号は前記と同義)

本工程は、アミン類(A-1)と酸ハロゲン化物(A-2)の反応であり、常法に従って化合物(I)を合成することが出来る。一般に共存塩基としてトリエチルアミン、ビリジン、過剰の(A-1)またはジメチルアミノ

【0038】[B法] (B-1+B-2→1) 【化17】

(式中、各記号は前記と同義)

本反応も、アミド類合成の常法である。即ち、ジシクロ ヘキシルカルボジイミドまたは塩酸1-エチル-3-(3-ジメチルアミノプロビル)カルボジイミド等の脱 水縮合剤の存在下、アミン類(B-1)とカルボン酸 (B-2)を直接縮合反応させることにより化合物 (I')が得られる。反応は、ジメチルホルムアミド、 塩化メチレンまたはテトラヒドロフラン等の溶媒中、室 温~溶媒の還流温度で行えばよい。

【0039】[C法] (C-1+C-2→1) 【化18】

(式中、各記号は前記と同義)

本反応も前述と同様にアミン類(C-1)とカルボン酸(C-2)の縮合反応であり、Eur. J. Med. Chem., (1994) 29,841記載の方法によって実施出来る。即ち、例えばトリフェニルホスフィンおよびプロモトリクロロメタン等を用いてカルボン酸(C-2)を活性化後、アミンと反応させれば化合物(I')が得られる。溶媒は、塩化メチレンまたはテトラヒドロフラン等を用いる事が出来る。反応は室温~溶媒の還流温度で行えばよい。

【0040】上記の方法で得られたRがHである化合物(I)とハロゲン化アルキルを水素化ナトリウム存在下、ジメチルホルムアミド中、室温~80℃で反応させることにより、Rが低級アルキルである化合物(I)を得ることができる。Zが硫黄である化合物(I)は、Zが酸素である化合物(I)をピリジンまたはトルエン等の溶媒中、五硫化リンまたはローソン試薬と共に溶媒の還流温度で加熱することにより得ることができる。

【0041】本発明のアボAI発現亢進剤は、HDLのコレステロール逆転送作用、抗炎症作用および抗凝固作用等を活性化させる。従って、血清中のHDLが低下することに起因する血中脂質異常、動脈硬化性疾患およびそれに伴う様々な循環器系疾患の予防および/または治療に有用である。適応可能な疾患として具体的には、低HDL血症、高コレステロール血症、高トリグリセリド血症、動脈硬化症、心筋梗塞、高尿酸血症、冠動脈疾患、虚血性心疾患、角膜混濁、脳血管障害、遺伝性HDL欠損症(Tangier病、魚眼病等)等が挙げられる。

【0042】本発明に係る化合物をアボA I 発現亢進剤として投与する場合、経口的、非経口的のいずれの方法でも投与することができる。経口投与は常法に従って錠剤、顆粒剤、散剤、カプセル剤、丸剤、液剤、シロップ剤、バッカル剤または舌下剤等の通常用いられる剤型に調製して投与すればよい。非経口投与は、例えば筋肉内投与、静脈内投与等の注射剤、坐剤、経皮吸収剤、吸入剤等、通常用いられるいずれの剤型でも好適に投与することができる。

【0043】本発明に係る化合物の有効量にその剤型に 適した賦形剤、結合剤、湿潤剤、崩壊剤、滑沢剤、希釈 剤等の各種医薬用添加剤とを必要に応じて混合し医薬製 剤とすることができる。注射剤の場合には適当な担体と 共に滅菌処理を行なって製剤とすればよい。具体的に は、賦形剤としては乳糖、白糖、ブドウ糖、デンプン、 炭酸カルシウムもしくは結晶セルロース等、結合剤とし てはメチルセルロース、カルボキシメチルセルロース、 ヒドロキシプロピルセルロース、ゼラチンもしくはポリ ビニルピロリドン等、崩壊剤としてはカルボキシメチル セルロース、カルボキシメチルセルロースナトリウム、 デンプン、アルギン酸ナトリウム、カンテン末もしくは ラウリル硫酸ナトリウム等、滑沢剤としてはタルク、ス テアリン酸マグネシウムもしくはマクロゴール等が挙げ られる。坐剤の基剤としてはカカオ脂、マクロゴールも しくはメチルセルロース等を用いることができる。ま た、液剤もしくは乳濁性、懸濁性の注射剤として調製す る場合には通常使用されている溶解補助剤、懸濁化剤、 乳化剤、安定化剤、保存剤、等張剤等を適宜添加しても

良く、経口投与の場合には嬌味剤、芳香剤等を加えても 良い。

【0044】本発明に係る化合物のアボAI発現亢進剤としての投与量は、患者の年齢、体重、疾病の種類や程度、投与経路等を考慮した上で設定することが望ましいが、成人に経口投与する場合、通常1~100mg/kg/日であり、好ましくは5~30mg/kg/日の範囲内である。非経口投与の場合には投与経路により大きく異なるが、通常0.1~10mg/kg/日であり、

$$^{\text{Me}}$$
 \bigcirc_{NH_2} $^{+}$ $^{\text{CIOC}}$ \bigcirc_{CI} $^{--}$

[A法]: pートルイジン(1.07 g, 10.0 mol)のクロロホルム(20 ml)溶液に、氷冷下ピリジン(2.37 g, 30.0 mol)次いでpークロロベンゾイルクロリド(2.63g, 15.0 mol)を加え、室温にて5時間撹拌した。反応液に水を加え析出晶を沪取、飽和炭酸水素ナトリウム水溶液、水およびクロロホルムで順次洗浄した後、アセトンより再結晶しIb-17(2.0 g, 81.6%)を得た。

【0046】実施例2 チオフェンー2ーカルボン酸ピ リジンー2ーイルアミド(Ib-122) 【化20】

[C法]: 2-アミノビリジン(376 mg, 3.99 mmol)、トリフェニルホスフィン(786 mg, 3.00 mmol)とプロモトリクロロメタン(990 mg, 4.99 mmol)のテトラヒドロフラン(10 ml)溶液に、2-チオフェンカルボン酸(256 mg, 2.00 mmol)を加え6時間加熱還流した後、溶媒を減圧留去した。残渣をシリカゲルクロマトグラフィーに付し、酢酸エチルーヘキサン(1:3)で溶出した結晶を

[A法]: 氷冷撹拌下、2ーアミノキノキサリン(435 mg, 3.00 mmol)のテトラヒドロフラン(12 ml)溶液中へ、トリエチルアミン(728 mg, 7.20 mmol)と塩化シンナモイル(1.20 g, 7.20 mmol)を加え5時間反応後、一夜放置した。反応液に氷水を加え酢酸エチルで抽出、水洗後、無水硫酸マグネシウムで乾燥し、溶媒を減圧留去し

[B法]: 2-アミノビリジン(0.986 g, 10.48 mmol) とβ-(3-ビリジイル) アクリル酸(0.746 g, 5.00 mmol)のテトラヒドロプラン(10 ml)溶液中に、塩酸1-

好ましく1~5mg/kg/日の範囲内である。これを 1日1回~数回に分けて投与すれば良い。以下に実施例 を示し、本発明をさらに詳しく説明するが、これらは本 発明を限定するものではない。

[0045]

【実施例】実施例1 4-クロロ-N- (4-トリル)ベンズアミド (Ib-17)

【化19】

95%エタノールより再結晶しIb-122(342 mg. 83.8%)を得た。

【0047】実施例3 N-メチル-N-フェニルベン ズアミド(Ib-27)

【化21】

Ib-1(180 mg, 0.91 mmol)のジメチルホルムアミド(3 ml)溶液を、氷冷下、水素化ナトリウム(60%, 40 mg, 1.00 mmol)へ滴下した。室温にて30分間撹拌後、ヨウ化メチル(213 mg, 1.50 mmol)を加え、5時間反応した。反応液に氷水を加え酢酸エチルで抽出、水、飽和食塩水で洗浄後、無水硫酸マグネシウムで乾燥し、溶媒を減圧留去した。残渣をシリカゲルクロマトグラフィーに付し、酢酸エチルーヘキサン(1:1)で溶出する無色油状物 Ib-27(180mg, 85.3%)を得た。

【0048】実施例4 3-フェニル-N-キノキサリン-2-イル-アクリルアミド(Ia-9) 【化22】

た。残渣をシリカゲルクロマトグラフィーに付し酢酸エチルーヘキサン(1:2)で溶出後、酢酸エチルーヘキサンより再結晶し Ia-9(128 ${\tt mg}$, 15.5%)を得た。 【0049】実施例5 3ーピリジン-3ーイル-N-

ピリジン-2-イル-アクリルアミド (Ia-112) 【化23】

エチルー3 - (3-ジメチルアミノプロビル) カルボジイミド(1.006 g,5.25 mmol)を加え21時間撹拌し溶媒を減圧留去した。残渣に10%クエン酸水溶液を加え、

クロロホルムで抽出、水、飽和炭酸水素ナトリウム水溶液、次いで水で洗浄した後、無水硫酸マグネシウムで乾燥し、溶媒を減圧留去した。残渣をシリカゲルクロマトグラフィーに付し酢酸エチルークロロホルム(1:1)で精製後、酢酸エチルより再結晶しIa-112(440 m

g, 39.0%)を得た。

【0050】実施例6 3-フラン-2-イル-N-ピリジン-2-イル-アクリルアミド(Ia-104) 【化24】

[C法]:2-アミノビリジン(376 mg, 4.00 mmol)、トリフェニルホスフィン(786 mg, 3.00 mmol)とプロモトリクロロメタン(990 mg, 4.99 mmol)のテトラヒドロフラン(10 ml)溶液中に、2-フランアクリル酸(276 mg, 2.00 mmol)を加え6時間加熱還流し溶媒を減圧留去した。残渣をシリカゲルクロマトグラフィーに付し、酢

酸エチルーへキサン (1:2) で溶出する結晶を95% エタノールより再結晶しIa-104(243 mg, 56.8%) を得た。同様にしてその他の化合物を合成した。以下に構造式を示す。

【.0051】 【表1】

0	
Ar ¹ N H	Ia

		п	\mathbf{O}		
No.	Ar ¹	Α.	No.	Ar ^I	A .
Ia-1	OMe	O	Ia-19	(I)	Me
Ia-2	MeO	O	Ia-20	Me NN	
Ia-3	MeO C	O	Ia-21	O N	ŢŅ.
Ia-4	MeO C	O	Ja-22		Me N
Ia-5	NN X	O	Ia-23		Me Me Me
Ia-6	(N)		Ia-24		Me Me Me
Ia-7	CA	O	Ja-25		Q
Ia-8	QNZ.		la-26	()	\(\mathbb{N}\) _{Me}
la-9	©",₹	O	Ia-27	Me N	(N)
Ia-10	Me Me		la-28		Me Me
Ta-11		00	Ia-29		Me OMe
la-12	O"T		Ia-30		OMe CF ₃
Ia-13		P	Ia-31	CIN	CF ₃
Ia-14	(N)	-()-()	Ia-32	Me N	CF ₃
Ia-15	(INN N	~\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	Ia-33	H ₂ N N	O _{CF3}
Ia-16		◯ Me	Ia-34		℃F ₃
Ia-17		Me	La-3 5	()	CF₃
Ia-18	(N)	Me	la-36	O'T	CF ₃

. 0	٠.	
Ar ¹ N		Ia
Ĥ	(A)	

No.	Ar ¹	A	No.	Ar ¹	A
Ia-37		CIN	Ia-53	(N)	OEt
Ia-38	()	Col	la-54		OMe OMe
la-39		Ccı	Ia-55		OMe OMe
Ia-40		CICI	Ia-56	CI N Me	OMe OMe
la-41	$\mathbb{Q}_{N}^{N}\mathcal{I}$	Oci	Ia-57	Me N	OMe Me OMe
Ia-42		CN	Ia-58		OMe OMe
la-43		CI	Ia-59	()	OMe OMe
1a-44		O _F	Ia-60	()	OMe
Ia-45	(N)	₩ F	Ia-61		OMe OMe
Ia-46	(N)	F	Ia-62	Q	OMe OMe
la-47	(IN)	\bigcirc_{F}	Ja-63	Q	OMe MeO
Ia-48	(N)	N F	Ia-64	MeO	OMe OMe
Ia-49	(N)	OMe	la-65	MeO C	OMe OMe
Ia-50		F OMe	Ia-66		OMe OMe
la-51	()	OH	la-67	()	OAc
Ia-52	(II)	Он	la-68	(N)	OMe

Ar ¹ , N I

			_		
No.	Ar ¹	Α	No.	Ar ¹	Ā
Ia-69		OMe OMe	Ia-85	(N)	O _{NO2}
Ia-70	(N)	MeO OMe	. Ia-86		CN
Ia-71		OMe OMe OnPr	Ia-87	Z'NZ	CN
Ja-72	(N)	OMe OMe OH OMe	Ia-88 Ia-89		CO ⁵ H
Ia-73	(N)	OMe	Ia-90	\mathbb{Q}_{N}^{N}	CO₂Me
Ia-74		OH OMe	Ia-91	(N)	CO₂Me
	N ·	OH OH OH OMe	Ia-92		CO⁵H
Ia-75	Me NIN	OMe OMe OMe OH	Ia-93	CTON.	CO₂H
la-76	(N)	OnBu OMe	Ia-94	\mathbb{Q}_{N}^{N}	N-COOE!
Ia-77		OMe	Ia-95	H ₂ N N	ŶŅ ≫
Ia-78		MeO OH	Ia-96	N.Y.	NH₂
Ia-79		OMe OH OnPr	Ia-97	l ^N √	N NHMe
	,N_	OMe → OH	1a-98		NMe ₂
Ia-80		OAc OMe	Ia-99	(J.N.	NMe ₂
Ia-81	(N)	OAC OMe	Ia-100		NHAC
la-82	()	OAC OAC	Ia-101	ON	NMe ₂
Ia-83	(N)	O _{SM}	Ia-102	\mathbb{Q}_{N}^{N}	NHAC
la-84		NO ₂	la-103	O'N	NMe ₂

Ar ¹ N	Ia
н 🕚	

	H	\odot
No.	Ar ¹ A	No. Ar ¹ A
la-104		Ia-125 N
Ia-105	(N) Me.	la-126 QN S
Ia-106		N.
Ia-107		Ia-127 NA Joy
Ia-108		Ia-128 ON TO
la-109		Ia-129 \mathbb{Q}_N^N
Ia-110		la-130 (N)
Ia-111	N Me	Ia-131 N CO
Ia-112		Ia-132 N
Ia-113		Ia-133 N
Ia-114		Ia-134 N -60
Ia-115		
Ia-116	(N) NO	Ia-135 N N
la-117	N) S	Ia-136 N
Ia-118		Iu-137 N LLN
la-119	() Ts	Ia-138 ^{UN}
Ia-120	OF CN	Ia-139 (N) H
la-121	(N) (N)	la-140 N
la-122	Non Non	Ia-141 (N) (TS
la-123	N Me	la-142 N
Ia-124		Ia-143 N TO

Ar¹N A Ia

No.	Ar ¹	. A	No.	Ar ¹	A
In-144		OMe	Ia-160		OMe
Ia-145		OMe	ľa-161	Ö.	CI;
Ia-146		OMe	Ia-162	MeO	T);
Ia-147		OMe	Ia-163		DIS
Ia-148		N OMe	la-164	()	
Ia-149	(N)	OMe	Ia-165		D.S.
la-150		NOMe	Ia-166		Me Me
Ia-151	MeO C	OMe	Ia-167		OMe
Ia-152		OMe	Ia-168		
Ia-153	(N)	OMe	Ta-169	(N)	CI CI CI
la-154	(Tok	OMe	Ia-170		CZ?
la-155		ОМе	Ia-171		O Me
Ia-156		OM6	Ia-172		CTS-Ph
la-157	\bigcirc _N	MeOOMe	Ia-173		OMe
la-158	O'NI	OMe	Ia-174		(C)
Ia-159		IN OMe	la-175	(N)	C) Me

, Q	
Ar ¹ N	· Ia
$H \left(\begin{array}{c} A \end{array} \right)$	

			П	•		
No.	Ar ¹	A	_	No.	Ar ¹	A
Ia-176	(N)	VI,		Ja-193		(ICO
Ia-177		TO "		Ia-194) s
Ia-178		TOP !	•	la-195	\mathbb{Q}_{N}^{1}	
la-179				la-196	(I)	N
la-180			:	la-197		N
Ia-181				Ia-198	CTON.	N N
Ia-182				Ia-199	OLN N	T _S J
la-183				Ia-200	© N N N	JEJ .
la-184	$\mathbb{Q}_{\mathbb{N}}^{\mathbb{N}}$	N		la-201	() N	J. W.
Ia-185	Q N	N		Ia-202	(NIN)	
Ia-186	N			Ia-203	N-N	N.
Ia-187	()	D,		Ia-204	EN.	N.
la-188		N _S		Ia-205	ζ_{N}^{N}	
Ia-189	(N)	N _{Ne}		la-206	Q"X	~ <u></u> -0-0-
Ia-190		M.		la-207	\mathbb{Q}_{N}^{N}	
la-191		VCN		ia-208	\mathcal{L}_{N}^{N}	(II)
Ia-192		(N)	<u>.</u>	ia-209	Z'NZ	H N N

•		0 - 1 II)		
		Ar ¹ ر N R	(A)	Ib	-
No.	Ar ¹ R(*1)	Α	No.	Ar ¹	R(*1) A
lb-1		Ó	Ib-17		Oci
Ib-2		OE;	Тb-18	Me C	OMe
Ib-3			lb-19	Me ()	Oce
Ib-4	Me	Me	lb-20	Me Q	CO
Ib-5	Me	OMe	Ib-21	F ₃ C	CF.
Ib-6	Me	Ç	lb-22	i-Pr ()	O i-Pr
Ib-7	Me	₩e	Ib-23	HPr ()	Chi
Ib-8	Me	OMe	Ib-24	MeO C	(SN
Ib-9	Me C	CCI	lb-25	EtO (€ Me
Ib-10	MeC		Ib-26	CIQ	O _{Me}
lb-11	Me C	Me	Ib-27		Me C
Ib-12	Me C	ССНО	Ib-28	CIQ	Ö cı
Ib-13	Me C	Cl _{∞2Me}	Ib-29	Me C	
lb-14	Me	O _{CO₂H}	Ib-30	MeO C	CO
Ib-15	Me Q	CO ₂ Et	Ib-31		
Ib-16	Me Q	CO₂H	Ib-32	0	O.J.

*1 特に記載無き場合はR=H

		. Ar ¹ .		Ib	·
No.	۸r¹	R(*1) A	No.	Ar ¹ R	(*1) A
Ib-33			Ib-49	(n)	ĬQ.
lb-34			lb-50		CI F
Ib-35		-()-()	Ib-51	()	Me
Ib-36		O	Ib-52		₩e
Ib-37		O	Ib-53		Me
Ть-38			Ib-54		Me
Ib-39		CO ₂ Me	Ib-55		Me Me Me
Ib-40	(N)	CO ₂ H	Ib-56		Me Ya Me
Ib-41		CICN	Ib-57		Me Me
Ib-42		O _F	Ib-58		Me Me
Ib-43		NHAC	Ib-59		но~
İb-44		NMe ₂	Tb-60		SMe
Ib-45		CF ₃	Ib-61		OMe
Jb-46	'N ²	NO ₂	Ib-62	N C	OMe
Ib-47	'N'	Ó		,N,	N OMe
 Ib-48	"NX	O _{NO2}	Ib-63		

*1 特に記載無き場合はR=H 【表9】

[0059]

		· .	Ar ¹ , N	A	lb	
No.	Ar ^l	R(*1)	Α	No.	Ar ¹	R(*1) A
Ib-64			•MO	Ib-81		(L)
Tb-65			OMe OMe	Ib-82		-CI N OMe
Ib-66	(N)		OMe OMe	Ib-83		OLN CI
Ib-67	(N)	•	OMe Me	Ib-84		-(1)
Ib-68			OMe Me	lb-85		Mc KN
Ib-69			Me OH Me	Ib-86	()	T'N N
I b-70	()		OAc	Ib-87	()	
Ib-71			OH	Iь-88	Me N	Z
lb-72	()		O NHNH2	Ib-89	H ₂ N N	Et UN
Ib-73			J _N	Ib-90		O
Ib-74			N Me	Ib-91		\(\alpha\)\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\
Љ-75			OMe	Ib-92		TOS
Ib-76			OMe	lb-93		Me O
Ib-77			CN	Ib-94		YIN
Ib-78	(N)		Me			
Ib-79	(N)		N Me	Ib-95		Me N
Ib-80	()		CN	Ib-96		\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\

^{*1} 特に記載無き場合はR=II

·			Ar ¹ .	Q (A)	Ib		
No.	Ar!	R(*1)	A	No.	Ar ¹	R(*1)	Α
lb-97				Tb-114			(I)
Ib-98			Me N Me	Ib-115 lb-116		-	\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\
Ib-99			JE'N	Ib-117	ι _Ν χ.		
lb-100				Ib-118			N'N'
Jb-101			5	Ib-119		Ме	N _{Me}
Љ-102				Tb-120		•	N _N
lb-103			(O)	П 101	· ·		` H
Ib-104	(N)		H	Ib-121	l _N X		Jish N
Ib-105	(N)			Ib-122			S
Ib-106				lb-123			I_{s}
Ib-107	(N)			Ib-124			T _S J
lb-108				Ib-125			Me S
Iь-109			IN H	Ib-126			N _S
Ib-110		Et	₩ N N	Ib-127			N _s ()
Ib-111	lN√ ~		UJS"				
Ib-112			CI,	Ib-128	'N'X		CI CI
Ib-113	()		Ch's	Гь-129	N.Y.		Y _S Q)

*1 特に記載無き場合はR=H 【表11】

			Ar ¹ , N	A	Ть	
No.	Ar ⁱ	R(*1)	A	No.	Ar ¹ R(1) A
Ib-130	⟨D _V N _N		Ä.	Ib-147	Q _N 1	O _{NH2}
Ib-131	O JIS		O	Ib-148	O"T	NHAC
M Ib-132	PNN NN		(N	Ib-149	© _N 1	NMe ₂
Ib-133	ONN		O	Ib-150	O"T	-()-()
Ib-134	NN		S	Ib-151	Q"X	-⟨} ∘-⟨̄]
Ib-135	(N)		S	Ib-1.52	QNZ.	CO
Ib-136	Q _N		YS,	Ib-153	QNZ 1	Me CLS
Ib-137	\mathcal{L}_{N}^{N}		O	Ib-154	\mathbb{Q}_{N}^{N}	
Ib-138.	Q _N 1	Mc	Me	Ib-155	\mathbb{Q}_{N}^{N}	
Ib-139	\mathbb{Q}_{N}^{N}		CO ₂ M	Гb-156 Ие	INT.	S
Ib-140	Q _N 1		OMe OMe	lb-157	$\mathbb{Q}_{N}^{N}\mathbb{Z}$	S
Ib-141	Q _N 1		CN	Ib-158	\mathbb{Q}_{N}^{N}	H N N
Ib-142	Q _N 1		O _F	lb-159	Q"I	
Ib-143	Q _N Z		O _{Br}	Ib-160	$\mathcal{I}_{N}^{N}\mathcal{I}_{N}$	U _S N
Ib-144	Q _N Z		Oci	lb-161	I'N	Y N
Ib-145	Q"Z		OMe	Ib-162	$\mathbb{Q}_{N}^{N}\mathcal{I}$	EN
lb-146	Z _N Z		OH	lb-163	O'N L	

*1 特に記載無き場合はR=H 【表12】

[0062]

			Ö		•	•
		Ar ¹ -N	A	. Lb	:	•
No.	Ar ¹ R(*1)	Λ	No.	Ari	R(*1)	A
Ib-164	ON.	O	Ть-179	N _N N _N	. `	(s)
Ib-165		O _a	Ib-180			ĮN.
Ib-166		OMe	ть-181 (1	COOEt
	EI EI	O(CH ₂) ₃ Co	Ib-182 (I N	· . •	Q
lb-168	ON.	O(CH ₂) ₃ C	О₂н Ть-183 (`	V NMe₂
lb-169	ON.		Ib-184 (. 0		We Me
Ib-170	ON T	OO	Љ-185 (V		CO ₂ H
Ib-171	ON.	DEN,			<i>-</i>	N Me
Ib-172		T _S	Ib-186			()
lb-173	$\mathbb{Q}_{\mathbb{N}}^{2}$		Љ-187			O _{OMe}
Ib-174		[N]	lb-188	OT,N	`	0
lb-175		N N	Ib-189 (I,N	7	O NMe2
Ib-176		O	Ib-190	I,	7	CN
lb-177	(INN	- (_)-(_)	lb-191	O _s n	. `	CS.
Ib-178	O _N N	OMe	Ib-192	J _S N	,	S

*1 特に記載無き場合はR=H

[0063]

【表13】

Ar ¹ .	O N H	^(A)	Ic
No. Ar ¹	Α	波線	破線の 結合
Ic-1	MeO	cis	有
Ic-2	O	cis	有
Ic-3 (N)	N	cis	有
lc-4 N	FO	cis	有
Ic-5 🗘	O		無

Ar ¹ , H		A Id
No.	Ar ¹	. A
Id-1	(N)	O
Id-2		E N
Id-3	Q	Me
Id-4		S
Id-5		OMe OMe OMe
Id-6		LOJ .
Id-7		S
Id-8		OMe OMe
Id-9		C N
Id-10	(N)	CN

[0064]

【表14】

*1)NMR	solvent CX	C13+CD3OD *	2)NMR solven	t DAG	*1) NAR solvent CDC13+CD3CD *2) NAR solvent DASO-d6 *3) commercially available	ally available
化合物	化合物 融点 (C)	分子式	分析值 (計算)	(対	分析值 (実測)	NAGR
Ia-1	153-155	C15H13NO	C, 80.69, H,	5.87;	C, 80.86, H, 5.91	C, 80.69, H, 5.87, C, 80.86, H, 5.91, 6.56 (1H, d, J-15.3), 7.13 (1H, t, J-7.5), 7.26-7.39 (SH,
		٠.	N, 6.27	•	N, 6.36	m), 7.46 (1H, brs), 7.50-7.54 (2H, m), 7.62 (2H, brd,
Ia-2	119-120	C17H17N03	C. 72.07, H.	6.05;	C. 72.06; H. 6.02	C17H17N03 C, 72,07; H, 6,05; C, 72,06; H, 6,02; 3, H, (3H, H) 3,89 (3H, H) 6,50-6,61 (3H, m) 7,36-
			N. 4.94		N, 5.00	7.44 (3H, m), 7.53-7.59 (2H, m), 6.69-7.77 (2H, m), 8.41
			×			(1H, brm)
Ia-3	117-118	C16H15N02	C, 75.87, H,	5.97;	C, 75.97, H, 5.93	C16H15N02 C; 75.87; H, 5.97; C, 75.97; H, 5.93; 3.82 (3H, 8), 6.55 (1H, d, J-15.6), 6.69 (1H, m), 7.06
			N, 5.53		N, 5.49	(1H, m), 7.24 (1H, t, J-8.0), 7.36-7.55 (8H, m), 7.76
					•	(1H, d, J=15.6)
Ia-4	154-156	C16H15N02	C, 75.871 H,	5.97;	C, 76.01, H, 6.02	C16H15N02 C, 75.87; H, 5.97; C, 76.01; H, 6.02; 3.80 (3H, 8), 6.54 (1H, A, J-15.6), 6.88 (2H, G, J-9.2).
			N, 5.53		N. 5.59	7.35-7.55 (8H, m), 7.74 (1H, d, J=15.6)
Ia-5	195-196	CLIHIIN3O	C, 69.32; H,	4.92;	C. 69.34; H, 5.08	C, 69.32; H, 4.92; C, 69.34; H, 5.08; 6.55 (1H, d, J=15.6), 7.41-7.44 (3H, m), 7.55-7.59 (2H,
			N, 18.65		N, 18.56	m), 7.82 (1H, d, J-15.6), 8.12 (1H, brs), 8.30 (1H, cd.
						J=5.7, 0.9), 8,66 (1H, d, J=5.6), 8.89 (1H, d, J=0.9)
1a-6	143-144	C14H12N2O	C, 74.98; H,	5.39;	C, 74.81; H, 5.33	C14H12N2O C, 74.98; H, 5.39; C, 74.81; H, 5.33; 6.56 (1H, d, J=15.6), 7.07 (1H, dd, J=7.2, 4.8),
			N, 12.49		N, 12.72	7.38-7.42 (3H, m), 7.54-7.57 (2H, m), 7.76 (1H, dod,
				_		J=8.4, 7.2, 1.8), 7.79 (1H, d, J=15.6), 8.30 (1H, m),
			*			8.37 (1H, d, J=8.4), 8.40 (1H, brrs)
<u>Ta-7</u>	179-180.5	C14H12N20	C, 74.981.H.	5.09	C, 74.87; H, 5.54	C, 74.98, H, 5.09, C, 74.87; H, 5.54; 6.60 (1H, d, J-15.3), 7.29 (1H, dd, J-8.1, 4.5),
			N, 12.49		N, 12.37	7.38-7.40 (3H, m), 7.51-7.55 (2H, m), 7.79 (1H, d,
						J=15.6), 7.83 (1H, bgs), 8.32 (1H, dd, J=8.1, 1.8), 8.37
		- 1				(1H, d, J-4.5), 8.64 (1H, d, J-1.8)
Ia-9	177-178	C17H13N30	C, 74.17, H,	4.76;	C, 72.51; H, 4.57	C, 74.17; H, 4.76; C, 72.51; H, 4.57; *1) 6.63 (1H, d, 1=15.4), 6.81 (1H, d, J=15.4), 7.33-7.96
			N, 15.26		N, 14.18	(8H, m), 8.12 (1H, m), 8.39 (1H, br, s), 9.99 (1H, s)
Ia-10	115-116	C16H16NZO	C, 76.16, H,	6.391	C, 76.35, H, 6.35	C, 76.16, H, 6.39, C, 76.35, H, 6.35, 2.35 (3H, 8), 2.42 (3H, 8), 6.51 (1H, d, J-15.6), 6.76
			N, 11.10		N, 11.16	(1H, s), 7.38-7.42 (3H, m), 7.52-7.56 (2H, m), 7.75 (1H,
						d, Je15.6), 8.00 (IH, s), 8.14 (IH, brs)

Ia-16	136-138	C15H14N20	C, 75.61; H, 5.92; C, 75.69; R,	; C, 75.69; H,	2.38(s, 3H), 6.52(d, 1H, J=15.6), 7.03-7.08(m, 1H), 7.
			N, 11.76	5.87, N, 11.71	20(d, 2H, J-8.1), 7.44(d, 2H, J-8.1), 7.71-7.77(m, 1H)
	••				, 7.76(d, 1H, J=15.6), 8.29-8.31(m, 1H), 8.37(h, 1H, J
					=8.4), 8.45(br, 1H)
Ia-17	117.5-119	C15H14N20	C, 75.61; H, 5.92; C, 75.32; H,	1C, 75.32, H,	2.38(8, 3H), 6.56(d, 1H, J=15.6), 7.04-7.09(m, 1H), 7.
	÷.		N, 11.76	5.84; N, 11.77	[19-7.22(m, 1H), 7.22-7.35(m, 3H), 7.72-7.77(m, 1H), 7.
					76(dm 1H, J=15.6), 8.30-8.33(m, 1H), 8.38(d, 1H, J=8.1
), 8.57(br, 1H)
Ia-18	145-146	C15H14N20	CLSH14N20 C, 75.61; H, 5.92; C, 75.57; H,	; C, 75.57; H,	2.46(s, 3H), 6.48(d, 1H, Ja15.3), 7.04-7.09(m, 1H), 7.
			N. 11.76	5.84; N, 11.72	19-7.29(m, 3H), 7.53-7.56(m, 1H), 7.72-7.78(m, 1H), 8.
					09(d, 1H, J=15.3), 8.30-8.32(m, 1H), 8.38(d, 1H, J=8.4
), 8.56(br, 1H)
Ia-23		C16H16N2O	C16H16N2O C, 76.16; H, 6.39;		*1) 2.29(6H, 8), 6.53(1H, d, J=15.3), 7.04-7.08(1H, m)
			N, 11.10		, 7.15(1H, m, J=7.8), 7.26-7.30(2H, m), 7.74(1H, d, J=
					15.3), 7.72-7.78(1H, m), 8.31-8.33(1H, m), 8.39(1H, d,
					J=8.4). 8.71(1H, br)
Ia-27	186-188	C14H13N30	C14H13N3O C, 70.28; H, 5.48;		2.48(3H, 6), 6.61(1H, d, J-15.6), 6.94(1H, d, J-7.5),
			N, 17.56		7.26-7.37(1H, m), 7.62-7.67(1H, m), 7.77(1H, d, J=15.6
), 7.81-7.85(1H, m), 8.14(1H, d, J=8.4), 8.31(1H, br),
					8.62-8.64(1H, m), 8.79(1H, d, J=1.5)
Ia-29	142-143.5	C16H16N2O	C16H16N2O C, 67.59; H, 5.67; C, 67.52; H,	, C, 67.52; H,	*1) 3.85(3H, s), 3.88(3H, s), 6.47-6.54(2H, m), 6.63(1
		ല	N, 9.85	5.63; N. 9.77	H, d, J=15.6), 7.01-7.05(1H, m), 7.44(1H, d, J=8.7), 7
					.70-7.76(1H, m), 7.93(1H, d, J=15.6), 8.29-8.31(2H, m)
					, 8.37(1H, d, J=8.7)
Ia-30	199-201	C15H11N20	CISHIIN20 C, 61.15, H, 3.79; C, 61.67; H,	C, 61.67; H,	6.65(1H, d, J=15.6), 7.06-7.13(1H, m), 7.65(4H, t, J≈9
			N, 9.59; F, 19.50	3.80; N, 9.61; F,	N, 9.59; F, 19.50 3.80; N, 9.61; F, 6), 7.72-7.81(1H, m), 7.81(1H, d, J=15.6), 8.29-8.35(
				19.37	1H, m), 8.37(1H, d, J=8.1), 8.65(1H, br)
Ia-37	9.5-191	C13H10N30	CL3H10N3OC, 60.12; H, 3.88; C, 60.33; H,	C, 60.33; H,	*1) 6.62(1H, d, J=15.6), 7.08-7.12(1H, m), 7.28-7.32(1
	ıcı	<u> </u>	N, 16.18; Cl.	3.80; N, 16.27;	3.80; N, 16.27; [H, m), 7.75-7.80(1H, m), 7.89-7.92(1H, m), 8.08(1H, d,
			13.65	CI, 13.6	J-15.6), 8.31-8.43(3H; m), 8.74(1H, br)

[0066]

【表16】

T 68 00. U 68 03. U		10.83, CL, 10.93; CL, 2-8.38(2H, m), 8.68(1H, hr)	C, 65.00, H,		; Cl. 10.93; Cl.	13.65	C14H10N2OC1C, 57.36; H, C, 57.33; H, 6.55(1H, d, J=15.6), 7.05-7.13(1H, m), 7.36(1H, dd, J=2.1.	3.441 N, 9.561 3.351 N, 9.641 8.4), 7.48(1H, d, J=8.1), 7.62(1H, d, J=2.4), 7.68(1H, d.	CI, 24.19 CI, 24.08	C, 60.12; H, C, 60.28; H,	3.88; N, 3.88; N, 4, 7.68(d, 1H, J=15.9), 7.80-7.86(m, 1H), 8.07(dd, 1H, J	16.88; Cl. 16.26; Cl. =2.4 and J=8.4), 8.24(d, 1H, J=7.8), 8.35-8.37(m, 1H). 8.6	13.65 13.57	C, 69.41; H, C, 69,60; H,	4.58; N, 4.56; N, .73-7.78(m, ZH), 8.30-8.33(1H, m), 8.36(d, 1H, J=8.1), 8.5	11.56; F, 7.84 11.60; F, 7.90 8(bx, 1H)	411N2OF C, 69.41; H, C, 69.53; H, 6.68(d, 1H, J=15.4), 7.05-7.42(m, 5H), 7.75(d, 1H, J=15.4)	4.58; N, 4.55; N, 7.72-7.81(m, 1H), 8.31-8.40(m, 2H), 8.82(hr. 1H)	11.56, F, 7.84 11.65, F, 7.89	C, 69.41; H, C, 69.58; H,	4.58; N, 4.52; N, 4.7-7.55(m, 1H), 7.72-7.81(m, 1H), 7.87(d, 1H, J=16.2), 8,	11.56; F, 7.84 11.61; F, 7.97 32-8.35(m, 1H), 8.39(d, 1H, 3-8.4), 8.99(bz, 1H)		4.14; N, 4.20; N, 3(1H, m), 7.75-7.80(2H, m), 7.92-7.99(1H, m), 8.31-8.38(2H	17.28; F, 7.8117.18; F, 7.63, m), 8.39(1H, d, J=2.4), 8.79(1H, bm)		6.45; N, 8.97 6.37; N, 8.99 6.9), 4.14(2H, Q, J=6.9), 6.41(1H, G, J=15.5), 6.87(1H, d,	
		10.83, CL,	1	4.29; N,	10.83; Cl.	13.70	1C, 57,36; H,	3.44; N, 9.56;	<u>ਹ</u>		3.88; N,	16.88; Cl.	13.65	C, 69.41; H,	4.58; N,	11.56; F. 7.84	C, 69.41; H,	4.58; N,	11.56, F, 7.84	C, 69.41; H,	4.58; N,	11.56; F, 7.84	C, 64.29; H,	4.14; N,	17.28; F, 7.81	C, 69.21; H,	6.45; N, 8.97	
Ta-38 200 5-202 C14H11N2OCT			C14H11N2OC1				C14H10N20C	7		C13H10N3OC1				C14H11N2OF			C14H11N2OF			C14H11N2OF			C13H10N3OF	•		C18H20N2O3		
200.5-202	.5	Ē.	177-178.5				131-132			205-206				147-149			171-172			154-154.5			181-182			158.5-159C1	ŭ,	
TR-38	}		Ia-39				Ia-40			Ia-42				Ia-44			Ia-45			Ia-46			Ia-48			Ia-53		

Ia-54	148.5-149.	C16H16N203	5 C16H16N2O3 C, 67.59; H,	C, 67.70; H,	*1) 3.87(3H, s), 3.89(3H, s), 6.68(1H, d, J=15.8), 6.93
			5.67; N, 9.85	5.59; N, 9.78	5.67; N, 9.85 5.59; N, 9.78 -6.97(1H, m), 7.04-7.16(3H, m), 7.72-7.78(1H, m), 8.05(
					1H, d, J=15.8), 8.30-8.33(1H, m), 8.38(1H, d, J=8.4), 8
					.58(1H, br)
Ia-55	157-158.5	C16H16N2O3	C16H16N2O3 C, 67.59, H,	C, 67.73; H,	3.92(s, 6H), 6.45(d, 1H, J=15.5), 6.88(d, 1H, J=8.1), 7
			5.67; N, 9.85	5.55, N, 9.90	5.67; N, 9.85 5.55; N, 9.90 0.03-7.08(m, 2H), 7.12-7.15(m, 1H), 7.11-7.77(m, 1H), 7.
	00				72(d, 1H, J=15.5), 8.30-8.32(m, 1H), 8.37(d, 1H, J=8.7)
					, 8.55(m, 1H)
Ia-59	181-182	C16H16N2O3	C16H16NZO3 C, 67.59; H,	C, 67.64; H,	*1) 3.80(3H, 8), 3.84(3H, 8), 6.72(1H, d, J=15.5), 6.85
			5.67; N, 9.85	5.44; N, 9.88	5.67; N, 9.85 5.44; N, 9.88 -6.94(2H, m), 7.04-7.08(2H, m), 7.17-7.77(1H, m), 7.98(
					1H, d, J-15.5), 8.30-8.33(1H, m), 8.38(1H, d, J-8.4), 8
					.59(1H, hr.)
Ia-60	171-173	C16H16N2O3	C16H16N2O3 C, 67.59; H, C, 67.57; H,	C, 67.57; H,	*1) 3.82(6H, s), 6.50-6.51(1H, m), 6.54(1H, d, J=15.9),
			5.67, N, 9.85	5.67; N, 9.85 5.57; N, 9.90	6.68(2H, d, J=2.1), 7.05-7.09(1H, m), 7.70(1H, d, J=15
				•	.9), 7.72-7.76(1H, m), 8.31-8.33(1H, m), 8.37(1H, d, J=
					8.7), 8.62(1H, br)
Ia-61	141-143	C17H17NO3	C, 72.07; H,	C, 71.85; H,	3.86 (3H, B), 3.88 (3H, B), 6.65 (1H, d, J=15.6), 6.91-7.39
			6.05; N, 4.94	6.03; N. 5.01	6.05; N, 4.94 6.03; N, 5.01 (6H, m), 7.47 (1H, brs), 7.63 (1H, brd, J=8.0)
Ia-62	amorphous	C17H17NO3	C, 72.07; H,	C, 72.01; H,	3.93 (3H, s), 3.94 (3H, s), 6.39 (1H, d, J=15.9), 6.90
			6.05, N, 4.94	6.18; N, S.11	6.05, N, 4.94 6.18; N, 5.11 (1H, d, J=8.7), 7.08-7.39 (8H, m), 7.80 (1H, d, J=15.9)
Ia-63	170.5-172	C17H17NO3	C, 72.07; H,	С, 72.11; Н,	C, 72.07; H, C, 72.11; H, 3.80 (3H, s), 3.86 (3H, s), 6.68 (1H, d, J=15.4), 6.83-7.39
			6.05; N, 4.94	6.08, N, 5.06	6.05, N, 4.94 6.08; N, 5.06 (6H, m), 7.40 (1H, brs), 7.62 (2H, brd, J=8.0)
Ia-64	141-142	C18H19NO4	C, 68.99, H,	C, 69.091 H,	3.80 (3H, 8), 3.85 (3H, 8), 3.87 (3H, 8), 6.64 (1H, d,
			6.11; N, 4.47	6.02; N, 4.43	6.11; N, 4.47 6.02; N, 4.43 J=15.6), 6.85-7.13 (5H, m), 7.47 (1H, brs), 7.55 (2H, brd)
Ia-65	168.5-169.5	5 C18H19NO4	C, 68.99; H,	С, 69.13; Н,	3.81 (3H, s), 3.91 (6H, s), 6.41 (1H, d, J=15.4), 6.85-7.15
			6.11; N, 4.47	6.08; N, 4.48	6.11; N, 4.47 6.08; N, 4.48 (5H, m), 7.52 (2H, md, J=8), 7.68 (1H, d, J=15.4)
Ia-69	129.5-131.5	5 C17H18N2O4 C, 64.94; H	C, 64.94; H,		3.89(9H, B), 6.50(IH, d, J-5.5), 6.76(2H, B), 7.05-7.09
			5.77; N, 8.91		(IH, m), 7.70(IH, d, J=15.5), 7.73-7.79(IH, m), 8.32-8.
					34(1H, m), 8.38(1H, d, J=8.1), 8.85(1H, br)

	1), 7.	9.8		6	9). 7	10		å, J=	Э, Н	8.3		Ē	π, d,	7.2	(R	=	Ä,	٦, d,) Edit	1.2).	(1H.	8.29	77.8	:	3.3),	7.73	-
	5(1H, n	5.67; N. 9.85 S.66; N. 9.80 O8(1H, d. J=15.9), 7.25-7.30(1H, m), 7.70-7.76(1H, m), 8.	23(1H, d, J-15.9), B.29-8.32(1H, m), B.41(1H, d, J-8.4), B.46(1H, hr)	C, 64.99; H, C, 65.09; H, (*2) 5.80 (br 2H), 6.20-6.23(m. 1H), 7.15(d. 1H. Jalf. 9) 7	5.03; N, 23.32[5.05; N, 23.25[.38-7.40(m, 2H), 7.46-7.50(m, 1H), 7.61(d, 1H, d=15.9).	.97-7.99(m, 1H), 8.57-8.59(m, 1H), 8.79(d, 1H, Jal.8), 10		*2) 2.82(3H, d, Ja4.8), 6.53(1H, d, J=9.0), 6.75(1H, d, J=	15.6), 7.07-7.11(2H, m), 7.50(1H, d, J=15.6), 7.61(1H, dd	, J=2.3 and 9.0), 7.76-7.81(1H, m), 8.21-8,25(2H, m). 8.3		6.47 (1H, d, J=15.6), 6.48 (1H, dd, J=3.3, 1.8), 6.62 (1H.	4.71; N, 13.08 4.77; N, 13.10 d, J=3.3), 7.06 (1H, ddd, J=7.2, 4.8, 0.9), 7.48 (1H, d,	J-1.8), 7.55 (1H, d, J-15.6), 7.73 (1H, ddd, J-8.1, 7.2,	1.8), 8.30 (1H, m), 8.35 (1H, d, J=8.1), 8.48 (1H, bxs)	6.40 (1H, d, J-15.3), 7.06 (1H, dd, J-5.1, 3.6), 7.08 (1H,	ddd, J=8.0, 4.8, 0.9), 7.26 (1H, d, J=3.6), 7.36 (1H, d.	J=5.1), 7.75 (IH, ddd, J=8.7, 8.0, 2.1), 7.90 (IH,	J=15.3), 8.33 (1H, m), 8.38 (1H, d, J=8.7), 9.02 (1H. brs)	C, 69.48; H, 41) 6.85 (1H, d, J=15.6), 7.10 (1H, ddd, J=6.3, 5.1, 1.2).	4.92; N, 18.66 4.87; N, 18.73 7.40 (1H, Cd, J=8.1, 5.1), 7.75 (1H, d, J=15.6), 7.78 (1H.	ddd, J=8.4, 6.3, 2.1), 7.94 (1H, ddd, J=8.1, 2.4, 1.2), 8.29	(1H, m), 8.35 (1H, d, J=8.4), 8.56 (1H, dd, J=5.1 1.2), 8.77		C, 69.32; H, C, 69.32; H, 7.06 (1H, ddd, J-8.4, 5.1, 0.9), 7.16 (1H, d, J-15.3),	4.92; N, 18.66 4.97; N, 18.71 7.28(1H, ddd, J=7.5, 4.8, 1.2), 7.41 (1H, d, J=7.5), 7.73	. !
	01-7.0	70-7.7	41(1H,	HI P)	Ed. 1H	HT (D)		0), 6.	15.6),	1-8,25		3, 1.8	7,(6,	8	8.48	1, 3.6	.6), 7	1). 7	7), 9.(J=6.3	J=15.6	1, 2.4	J=5.1		(13,	ם, ט	
	7), 7.	m), 7.	m), 8.	7.15	7.61	8.79		l, J=9.	å, J≖	3, 8.2	•	l, J=3.	4.8,	3 (H,	3=8.1)	, J=5.	d, J=3	.0, 2.	, J=B.	dda,	н, а,	å, J - 8.	IH. dd.		7.16	41 (19	
	. J=8.	0(IH,	2(1H,	m. 1H	m, 1H)	m, 1H)		3(LH,	50(1H,	(H, m		JH, OC	1=7.2,	37.7.7	H, G,	IH, do	(1H,	3.7, 8	(1H, d	10 (11	.75 (1	1म, क्व	8.56.(0.9),	2), 7.	411
	(2H, d	25-7.3	29-8.3	-6.23	-7.50(-8.59(6.5	П), 7.	6-7.81	1H, 8)	6.48	ddd,	J=15.6	.35 (1	7.06 (, 7.26	id, J=1	8.38	6), 7.	5.1), 7	7.94 (=8.4),		5.1,	1.8, 1.	1 36 6
	, 6.57	9), 7.	9), B.	6.5	7.46	. 8.57		J-4.8	1(2H,	7.7.	10.49(15.6),	(1H,	н, а,	E).	15.3),	(6.0)	H, &	H, m)	J=15,	8.1,	2.1),	1, d. J		J-8.4	7.5.	70
	6H, S)	J=15.	J-15.	西西	m, 2H)	m, 1H)	_	3H, d,	07-7.1	nd 9.0	Ê	ď, J≕	7.06	, 55 (1	0 (1H,	d, J-	0, 4.8	.75 (8.33 (л, а	8	1, 6.3,	.35 (1)	=2.4)	ddd,	ldd, J	1
	3.87(IH, d,	23(1H, d, J-	5.80	1-7.40	-7.99(.12(s, 1H)	2.82(6), 7.	=2.3 æ	1-8.34(1H, m), 10.49(1H, s)	7 (1H,	J=3.3)	.8), 7	, 8.3	0 (1H,	J=8.	.1), 7	5.3),	6.85	0 (1H,	, 3=8.4	8 (m,	(1H, d, J=2.4)	5 (1H,	3(1H, c	-
	<u> </u>	30 08(23(12	25 .38	.97	.12	(24)	13.		1-8		10 d.	Ja.J	1.8		끃	J=5	J=1	7	73 7.4	PPP	HT)	(1H	7.00	71/7.28	לים
	46; H	N, 9.		99; Н	x, 23							58; H,	N, 13.			78; H,	ż	'n		48; H,	N, 18.				32, H,	N, 18.	
	C, 67.	5.66,		C, 65.	5.05							C, 67.58; H,	4.77;			C, 62.78; H,	4.42; N.	12.07; S,	13.99	C, 69.	4.87;				C, 69.	4.97;	
	; H,	9.82		, H,	23.32			7 H,	5.55; N. 22.03				13.08								18.66				ı,	18.66	_
	67.59	67; N,		64.99	D3; N.			С, 66.13, Н,	55; X,			67.28	71, N,			C, 62.591 H,	4.38; N,	12.16; S,	13.92	С, 69.32; Н,	2; N,				69.32	2; N,	
-	ည က	ν, ·			, 0		_		ις.		-	, C,	4				4	21	13,	ບັ	· ·			_	<u>ಲ</u>	4.	_
	116N2C			C13H12N40				C14H14N4O				C12H10N2O2 C, 67.28; H.				C12H10N2CS				C13H11N3O					C13H11N30		
	C161		-	C13				C14				C12E				C12H				C13H		•			13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 1		_
	179-180			180-182			ĺ	249-251				7-158				140-141				208-209					178-179		
				1			\dashv	-			-	12			\dashv				\dashv								_
	Ia-77			Ia-95				19-97				18-104 157-158				Ia-105				Ia-112					Ia-113		

Ia-116	Ia-118 150.5-152	C12H10NO2	C. 67.28: H,	C. 67.23; H,	C, 67,28; H, C, 67,23; H, 6,30(d, 1H, J=15.6), 6.56-6.57(m, 1H), 7.05-7.09(m, 1H
			4.70, N, 13.08	4.73, N, 13.08	4.70; N, 13.084.73; N, 13.08), 7.43-7.45(m, 1H), 7.66-7.78(m, 3H), 8.30-8.33(m, 1H
), 8.37(d, 1H, J=7.2), 8.77(bz, 1H)
Ia-119	1555.5-156.5	5.5 CLZH10NZOS	C, 62,591 H,	C, 62.64; H,	6.40 (1H, d, J=15.3), 7.06 (1H, ddd, J=7.5, 4.8, 1.2),
			4.38; N, 12.16;	4.41; N, 12.10;	7.27 (1H, m), 7.35 (1H, m), 7.51 (1H, dd, J=2.7, 0.9),
			S, 13.92	S, 13.94	S, 13.92 S, 13.94 [7.75 (1H, ddd, J=8.4, 7.5, 1.8), 7.77 (1H, d, J=15.3),
					8.30 (1H, m), 8.36 (1H, d, J=8.4), 8.80 (1H, brs)
Ia-120	18-120 179-181	CLI 3H1 1N3O	C, 69.32; H,	С, 69.35; Н,	6.76(d, 1H, J=15.6), 7.09-7.13(m, 1H), 7.36-7.38(m, 2H
			4.92; N, 18.65	4.88; N, 18.67	4.92; N, 18.65 4.88; N, 18.67), 7.72(d, 1H, J-15.6), 7.75-7.81(m, 1H), 8.32-8.38(m,
					2H), 8.66-8.68(m, 2H), 8.90(hr. 1H)
Ia-131	212-215	C17H14N2O2	C17H14N2O2 C, 73.37; H,	C, 73.58; H,	4.98(2H, B), 5.87(1H, d, J=15.3), 6.84(1H, d, J=8.1), 6
			5.07, N, 10.07	4.83, N, 10.14	.87-6.97(1H, m), 7.00-7.23(3H, m), 7.48(1H, d, J=15.3)
					, 7.70-7.79(1H, m), 8.26-8.36(2H, m), 8.39(1H, br)
Ia-144	Ia-144 140-141	C16H15NO2	C, 75.87; H,	C, 75.88; H,	3.84 (34, s), 6.43 (1H, d, J=15.6), 6.94 (2H, d, J=8.8),
			5.97; N, 5,53	5.90; N, 5.63	7.12 (1H, m), 7.34 (2H, m), 7.45 (1H, brs), 7.47 (2H, d,
					J=8.8), 7.61 (2H, brd, J=8), 6.71 (1H, d, J=15.6)
Ia-145	Ia-145 104-105	C16H15NO2	C, 75.87; H,		3.84 (3H, s), 6.93 (1H, m), 7.06 (1H, m), 7.14 (2H, m),
			5.97; N, 5.53 6.08; N, 5.61		7.28-7.38 (4H, m), 7.62 (2H, brd), 7.73 (1H, d, J=15.6)
Ia-146	Ia-146 164-166	C16H15NO2	C, 75.87; H,	C, 76.10; H,	3.89 (3H, 8), 6.70 (1H, d, J=15.6), 6.90-6.98 (2H, m),
			5.97; N, 5.53 5.93; N, 5.53		7.08-7.15 (1H, m), 7.30-7.50 (5H, m), 7.63 (2H, brd,
					J-8.0), 8.00 (1H, d, J-15.6)
Ia-150	Ia-150 207-209	C14H13N3O2	C14H13N3O2 C, 65.87; H,	C, 65.92; H.	2) 3.91(3H, 8), 6.94(1H, d, J=8.7), 7.48(1H, d, J=15.8)
			5.17; N, 16.46	5.27; N, 16.42	5.17; N, 16.46 5.27; N, 16.42, 7.10-7.14(1H, m), 7.64(1H, d, J-15.8), 7.78-7.84(1H,
					m), 7.94(1H, dd, J=2.4 and 8.7), 8.24(1H, d, J=8.4), 8
					.33-8.36(1H, m), 8.42(1H, d, J=2.4), 10.65(1H, 8)
Ia-151	185-186	C17H17N03	C, 72.07; H,	_	3.80 (3H, 8), 3.84 (3H, 8), 6.40 (1H, d, J-15.6),
		0.2H2O	6.05; N, 4.94 6.11; N, 4.88	_	6.86-6.92 (4H, m), 6.45-7.53 (4H, m), 7.69 (1H, d, J=15.6)
Ia-152	119.5-121	C15H14N2O2	C15H14N2O2 C, 70.85; H, C, 70.91; H,	C, 70.91; H,	C, 70.85; H, C, 70.91; H, 3.83(s, 3H), 6.57(d, 1H, J=15.4), 6.91-6.96(m, 1H), 7.
			5.55; N, 11.02	5.46; N, 11.01	04-7.15(m, 3H), 7.27-7.35(m, 1H), 7.72-7.79(m, 2H), 8.
				-	31-8.33(m, 1H), 8.34(d, 1H, J=8.4), 8.75(br, 1H)

[0070]

73-162	Ta-182 120-121	COUNTY AND CO	: 20 05		
707-07	TCT_0CT	CIDHIGNZOZ	C, 70.85; H,	С, 70.89; Н,	CLINTANION (C. 10.85; H, C. 70.89; H, 3.85 (3H, B), 6.43 (1H, d, J=15.3), 6.92 (2H, d, J-8.7), 7.05
			5.55; N, 11.02	5.26; N, 11.02	5.55; N, 11.02[5.26; N, 11.02[(1H, ddd, J=7.2, 5.1, 1.2), 7.49 (2H, d, J=8.7), 7.74 (1H,
					d, J=15.3), 7.74 (1H, ddd, J=8.4, 7.2, 2.1), 8.30 (1H. m),
	Į				8.36 (1H, d, J=8.4), 8.36 (1H, bgs)
Ia-156	Ia-156 137-138.5	C15H14N2O2	C15H14N2O2 C, 70.85, H, C, 70.77, H,	С. 70.77, Н,	*1) 3.89(3H, 8), 6.74(1H, d, J=15.6), 6.92-7.07(3H, m). 7.
			5.55; N, 11.02	5.44; N, 11.06	5.55; N, 11.02 5.44; N, 11.06 33-7.38 (14, m), 7.49-7.52 (14, m), 7.71-7.77 (14, m), 8.02 (1
					H, d, J=15.6), 8.30-8.40(1H, m), 8.39(1H, d, J=8.2), 8.55(
			- 1		IH, br.)
Ia-161	Ia-161 199-200.5	C15H12N2O3 C, 67.16, H,	C, 67.16, H,	C, 67.27; H,	C, 67.27; H, 6.02(s, 2H), 6.39(d,1H, J=15.5), 6.82(d, 1H, J=8.4), 7.01-
			4.51;N, 10.44	4.46; N, 10.45	4.51;N, 10.44 [4.46; N, 10.45]1.08(m, 3H), 7.69(d, 1H, J=15.5), 7.71-7.77(m, 1H), 8.30-8
					.38(m, ZH), 8.53(br, JH)
Ia-162	Ia-162 177-178	C17H15N04	C, 68,68; H, C, 68,54; H,	C, 68.54; H,	3.80 (3H, 8), 6.00 (ZH, B), 6.35 (1H, d. J=15.6), 6.80-7.02
			5.09; N, 4.71 5.06; N, 4.71	5.06; N, 4.71	(5H, m), 7.25 (1H, brs), 7.52 (2H, brd. J=7.8), 7.65 (1H
					d, Jul5.5)
Ia-177	Ia-177 272.5-274	C14H10N40S	C14H10N4OS C, 59.56, H,	C, 59.26, H,	*2) 7.13-7.17(1H, m), 7.28(1H, d, J=15,8), 7.81-7.87(1H, m
	(dec)		3.57; N, 19.84;	3.56; N, 19.65;	3.57; N, 19.84; 3.56; N, 19.65;), 7.89(1H, d, J=15.8), 7.94-7.97(1H, m), 8.19(1H, d. J=9
			S, 11.36	5, 11.32	6), 8.27(1H, d, J.8.4), 8.36-8.39(2H, m), 10.79(1H, g)
Ia-203	Ia-203 295-297	C10H8N4OS	C, 51.71, H,	С, 51.69, н,	*2) 7.05(1H, d, J=15.9), 7.51(1H, dd, J=4.8 7.8) 7 83/1H
	(dec)		3.47; N, 24,12;	3.47; N, 24.06;	3.47; N. 24.12; 3.47; N. 24.06; , d. J=15.9), 8.07(1H, d. J=7.8), 8.63(1H, d. J=4.8), 8.84
			S, 13.81	S, 13.68	(1H, 8), 9.21(1H, 8), 12.88(1H, br.)
Ia-204	Ia-204 252-254	C11H9N3OS	С, 57.13; Н,	C, 57.10; H,	#2) 7.02(1H, d, J=15.9), 7.27(1H, d, J=3.6), 7.50(1H, dd
			3.92, N, 18.17,	3.92; N, 18.20;	3-92, N, 18.17; 3.92, N, 18.20; Ja4.8, 8.1), 7.53(1H, d, Ja3.6), 7.77(1H, d, Ja15.9), 8.01
			s, 13.86	S, 13.76	-8.08(1H, m), 8.61(1H, dd, J=1.8, 4.8), 8.83(1H, d. J=1.8)
					, 12.42(1H, br)
Tp-1	162-164	CIBHIINO	С, 79.16; н,	C, 78.98; H,	7.12-7.20(1H, m), 7.34-7.67(7H, m), 7.85-7.90(3H m)
			5.62,N, 7.10	5:62, N, 7.13	
10-2	69-70	C15H15NO2	С, 74.67; н,	С, 74.60; Н,	1.64(t, 3H, J=7.1), 4.29(q, 2H, J=7.1), 7.01(d. 1H. J=8.1)
			6.27, N, 5.80 6.18; N, 5.93		7.10-7.15(m, 2H), 7.34-7.39(m, 2H), 7.44-7.50(m, 1H) 7.
					67-7.70(m, ZH), 8.31(dd, 1H, J=2.0 and 7.7) 10 13(1H)-1
					1 / m / m / m / m / m / m / m / m / m /

1b-3	Ib-3 161.5-162.5 CL5H11NO2		C, 75.94; H,	C, 76.04; H,	7.18(1H, t, J=7.5), 7.33-7.74 (8H, m), 8.34 (1H, brs)
			4.67; N. 5.90	4.67; N, 5.90 4.59; N, 6.04	
Ib-4	Ib-4 142.5-143.5 CISHISNO	CISHISNO	C. 79.97; H.	C, 79.73; H,	2.34(3H, 8), 2.50(3H, 8), 7.17(2H, d, J=8.4), 7.25-7.2
			6.71; N, 6.22	6.71; N, 6.22 6.72; N, 6.25	7(2H, m), 7.33-7.39(1H, m), 7.41(1H, bx), 7.46-7.75(3H
					(w ,
1p-5	110	C15H15N02	C. 74.67; H, C, 74.32; H,	C, 74.32; H,	2.34(3H, 8), 4.05(3H, 8), 7.03(1H, d, J=8.4), 7.11-7.1
			6.27; N, 5.80	6.26, N, 5.77	6(1H, m), 7.16(2H, d, J-8.1), 7.46-7.52(1H, m), 7.56(2
					H, d, J=8.1), 8.29(1H, dd, J=1.8 and 7.8), 9.73(1H, br)
1p-6	132-133	C14H12C1NO	C14H12C1NO C, 68.44; H,	C, 68.25; N,	2.35(3H, s), 7.18(2H, d, J=8.4), 7.36-7.47(3H, m), 7.5
			4.92, N, 5.70,	4.96, N, 5.78,	4.92, N, 5.70, 4.96, N, 5.78, 3(24, d, J-8.4), 7.74-7.79(1H, m), 7.82(1H, bc)
			CL, 14.43	대, 14.40	
IP-7	Ib-7 1:07-109	CLSHISNO	C, 79.97; H;	C, 79.71; H,	2.34(3H, s), 2.43(3H, s), 7.17(2H, d, J=8.4), 7.35-7.3
			6.71; N, 6.22	6.72, N, 6.26	7(2H, m), 7.52(2H, d, J=8.4), 7.62-7.65(1H, m), 7.68(1
					H, 8), 7,74(1H, br.)
1P-8	Ib-8 127-129	C15H15NO2	C, 74.67; H,	C, 74.59; H,	2.34(3H, s), 3.86(3H, s), 7.05-7.10(1H, m), 7.17(2H, d
	· · · · · ·		6.27, N, 5.80	6.31, N, 5.86	, J=8.4), 7.36-7.38(2H, m), 7.43-7.44(1H, m), 7.51(2H,
					d, J*8.4), 7.77(1H, IE)
IP-9	122-124.5	C14H12CINO C, 68.44; H,	C, 68.44; H,	C, 68.42; H,	2.35(3H, B), 7.19(2H, d, J=8.1), 7.40-7.45(1H, m), 7.5
			4.92; N. 5.70;	4.95; N, 5.77;	4.92; N. 5.70; 4.95; N. 5.77; 0-7.54(3H, m), 7.72-7.75(2H, m), 7.85-7.86(1H, m)
			CL, 14,43	CL, 14.44	
Ib-10	Ib-10 198-199.5	C18H15NO	C, 89.73; H,	C, 89.82; H,	*2) 2.30(3H, 8), 7.18(2H, d, J=8.7), 7.58-7.63(3H, m),
			5.79; N. 5.36	5.70; N, 5.46	7.68-7.75(3H, m), 8.00-8.08(ZH, m), 8.16-8.19(1H, m),
•					10.48(1H, 5)
Ib-11 #3	#3				
Ib-12	rb-12 173-175	C15H13N02	C, 75.30,H,		2.35(a, 3H), 7.18-7.20(m, 3H), 7.53(d, 2H, J=8.4), 7.8
			5.48; N, 5.85		6(hr, 1H), 7,96-8,03(m, 3H), 10.10(s, 1H)
Ib-13	Ib-13 202-204	C16H15NO3	C, 74.67; H,	C, 74.59; H,	"2)2.29(s, 3H), 3.90(s, 3H), 7.17(d, 2H, J=8.6), 7.66(
		1	_ i	6.31, N, 5.86	d, 2H, J-8.6), 8.07-8.08(m, 4H), 10.35(s, 1H)
IP-14	ID-14 312-314	C15H13N03			2.28(s, 3H), 7.16(d, ZH, J=8.4), 7.70(d, ZH, J=8.4), 8.
			5.13; N, 5.49	5.22; N, 5.70	05-8.06(m, 4H), 10.45(s, 1H)

[0072]

【表22】

Th-15	206 8-208 F	LL 19H1 ONO?	FICTOHIONOS L	23 04. 23	10 1 10 1 10 1 10 10 10 10 10 10 10 10 1
	•	2011711717	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	(1, 73.54; n,	"4) 1.40(t, 34, J=/.1), 4.28(S, 3H), 4.22(Q, 2H, J=7.1),
			6.197 N, 4.53 6.09; N, 4.82	6.09; N, 4.82	6.78(d, 1H, J=16.2), 7.16(d, 2H, J=8.4), 7.66(d, 2H, J=8
					.4), 7.71(d, 1H, J=16.2), 7.88(d, 2H, J=8.4), 7.98(d, 2H
	·				, J=8.4). 10.23(s, 1H)
IP-16	300-302	C17H15N03	C17H15NO3 C, 72.581 H,	C, 72.59; H,	*2) 2.28(3H, 8), 6.67(1H, d, J=16.2), 7.16(2H, d, J=8.7)
	(dec)		5.37; 5.98	5.43; N, 5.35	. 7.66(1H, d, J=16.2), 7.66(2H, d, J=8.7), 7,85(2H, d. J=
					8.4), 7.98(ZH, d, J=8.4), 10.22(1H, s)
Ib-17	215-217	C14H12NOCI	C, 68.43; H,	С, 68.53; Н,	*2) 2.28(3H, 8), 7.16(2H, d, J=8.9), 7.60(2H, d. J=8.9),
			4.92; N. 5.70 5.01; N. 5.84	5.01; N, 5.84	7.65(2H, d, J=8.9), 7.98(2H, d, J=8.9)
Ib-18	155-157	C15H15N02	C15H15NO2 C, 74.67, H,	C, 74.74; H,	2.34(8, 3H), 3.87(8, 3H), 6.97(d, 2H, J=8.8), 7,16(d, 2H
	-		6.72; N, 5.80 6.19; N, 5.88	6.19, N, 5.88	., J=8.2), 7.51(d, ZH, J=8.2), 7.70(br, 1H), 7.83(d, 2H.
					J-8.8)
Ib-19	174-175	C16H17N02	C16H17NO2 C, 75.27, H,	C, 75.32, H,	1.45(3H, t, J=7.2), 2.33(3H, 9), 4.09(2H, q, J=7.2), 6.9
			6.71; N, 5.49	6.63; N, 5.56	5(2H, d, J=9.0), 7.15(2H, d, J=8.6), 7.50(ZH, d, J=8.6),
					7.69(1H, br.), 7.82(2H, d, J=9.0)
IP-20	192-194	CIBHISNO	C, 82.73; H,	С, 82.72; Н,	*2) 3.33(3H, 8), 7.18(2H, d, J=8.4), 7.12-7.65(2H, m). 7
			5.79; N, 5.36	5.82; N, 5.45	.71(2H, d, J=8.4), 8.00-8.10(4H, m), 8.57(1H, B), 10.35(
					IH, 8)
Ib-21	*3				
Ib-22	150-155	C19H23N0	C, 81.10; H,	С, 80.85; Н,	1.25(3H, d, J=6.6), 1.28(3H, d, J=6.6), 2.81-3.07(1H, m)
			8.24; N, 4.98	8.31; N, 5.19	, 7.22(Z4, d, J=8.9), 7.33(2H, d, J=8.9), 7.55(2H, d, J=8
				,	.9), 7.79(2H, d, J=8.9)
Ib-23	#3				
ID-24	158-159	C14H13N02	С, 73.99, Н,	C, 74.02; H,	3.82 (3H, 8), 6.91 (2H, d, J-9.2), 7.43-7.6 (5H, m), 7.76
			5.77; N. 6.16 5.83; N. 6.25		(1H ,brs), 7.84-7.69 (ZH, m)
Ib-25	#3				
Ib-26	215-216	C14H12NOC1	С, 68.43; Н,		*2) 2.39(3H, 8), 7.34(2H, d, J=8.6), 7.40(2H, d, J=9.2),
		\neg	4.92; N, 5.70 4.89; N, 5.86		7.82(ZH, d, J=9.2), 7.87(ZH, d, J=8.6)
Ib-27	011	C14H13N0			2.26 (3H, 8), 2.28 (3H, 8), 3.46 (3H, 8), 6.89-7.05 (6H,
	-				111), 1.13 (Zn, U, U=0.2),

[0074]

【表24】

	IM 50	16	160	160	100 0				100	I E m
C, 70.58; H, C, 70.59; H, 7.10 (IH, 664, 3=7.8, 5.1, 0.6), 7.33 (IH, m), 7.47 (IH, m), 4.23; N, 11.76 4.21; N, 11.72 7.56 (IH, d, 3=8.4), 7.63 (IH, s), 7.71 (IH, dd, 3=8.4, 1.2), 7.77 (IH, dt, 3=7.8, 2.1), 8.36 (IH, m), 8.38 (IH, d, 3=7.8), 9.02 (IH, brs)	C, 70.87; H, C, 70.83; H, 7.09 (IM, dd, J=7.8, 4.8), 7.16 (IM, 8), 7.16 (IM, m), 7.33 4.67; N, 17.71 4.64; N, 17.62 (IH, m), 7.45 (IM, d, J=8.4), 7.67 (IM, d, J=8.1), 7.75 (IM, ddd, J=8.1, 7.8, 1.8), 8.36 (IM, m), 8.40 (IM, d, J=8.1), 8.90 (IM, brs), 9.71 (IM, brs)	8	C, 58.80; H, C, 58.93; H, 7.09 (1H, dd, J=8.4, 5.7), 7.41 (1H, dd, J=5.1, 3.0), 7.55 3.95; N, 13.72; 3.90; N, 13.62; (1H, dd, J=5.1, 1.5), 7.70 (1H, td, J=8.4, 2.0), 8.07 (1H, S, 15.70 S, 15.65 J=3.0, 1.5), 8.30 (1H, m), 8.37 (1H, d, J=8.4)	Clamphagozs C, 57.55; H, 3. C, 57.56; H, 3. *2) 6.76(1H, dd, J-1.8, 3.6), 7.26(1H, d, J-3.6), 7.53-7.6 34; N, 15.49; S 40; N, 15.47; S 4(2H, m), 7.65-7.74(1H, m), 7.98(1H, d, J-1.8), 8.11-8.20(11.82	e,	C, 72.28; H, 4. C, 72.37; H, 4. 7,57(2H, d, J=7.4), 7.60-7.89(4H, m), 8.01(2H, dd, J=1.6, 45N, 16.86 38N, 16.17 8.1), 8.12(1H, m), 8.76(1H, br.s), 10.01(1H, s)	CL5H10C11N3OC, 63.50; H, 3. C, 63.51; H, 3. 7.53(2H, d, J=8.8), 7.66-7.88(3H, m), 7.95(2H, d, J=8.8), 1 55C1, 12.49; N, 76C1, 12.51; N, 8.12(1H, m), 8.71(1H, bx.s), 9.97(1H, s) 14.60	H, 3.84 (3H, 8), 6.13 (1H, d, J=12.3), 6.90-7.47 (10H, m)	C, 75.27; H, 6. C, 75.21; H, 6. 2.63 (2H, t, J=7.6), 3.05 (2H, t, J=7.6), 3.78 (3H, S), 6.8 71; N, 5.49 74; N, 5.53 1-6.86 (2H, m), 6.95 (1H, bcrs), 7.21-7.34 (7H, m)	ທ່
C, 70.59; H, 4.21; N, 11.	C, 70.831 H, 4.641 N, 17.	C, 58.29; H, 4.01; N, 13. S, 15.56	C, 58.93; H, 3.90; N, 13. S, 15.65	C, 57.56; E 40; N, 15.4 , 11.59	C, 61.01, H, 47, N, 16.39	C, 72.37, H 38N, 16.17	C, 63.51; H 76Cl, 12.51 14.60	C, 76.00; H. 5.89; N, 5.53	C, 75.21; H	C, 76.86; H, 68; N, 11.23
C14H10N2O2 C, 70.58; H, 4.23; N, 11.76	C, 70.87; H, 4.67; N, 17.71	C, 58.80; H, 3.95; N, 13.72; S, 15.70	C, 58.80; H, 3.95; N, 13.72; S, 15.70	C, 57.55; H, 3. 34; N, 15.49; S , 11.82	C, 61.18; H, 3. 55; N, 16.46	C, 72.28; H, 4.	C, 63.50; H, 3. 55C1, 12.49; N, 14.81	C, 75.87; H, 5.97; N, 5.53	C, 75.27; H, 6.	C, 76.78; H, 5. (
C14H10N2O2	C14H11N3O	C10H8N2OS 0.1H2O	Clohenzos	C13H9N3O2S	C13H9N3O3	CISHINGO	CL5H10C11N3O 1	C16H15NO2	C16H17NO2	C16H14N2O
Ib-102 140-141	Ib-105 200-202	Ib-122 129-131	Ib-124 106-107	Ib-131 258-260	183-191	Ib-137 126-127	Ib-144 226-22B	126-127	131.5-1 32.5	159-161
Ib-102	Ib-105	Ib-122	Ib-124	Ib-131	Ib-133	Ib-137	Ib-144	Ic-1	Ic-5	Id-1

【0075】試験例1 ヒトアポAI産生遺伝子プロモーター機能亢進作用

ヒトアボA I 産生遺伝子のプロモーター領域を単離し、それをホタルルシフェラーゼ構造遺伝子のすぐ上流につないだリボータープラスミドを作成した。それとネオマイシン耐性を付与するマーカープラスミドをヒト肝癌由来株化細胞であるHepG2細胞にコートランスフェクトし、10%牛胎児血清を含むDMEM培地にG418(最終濃度0.7mg/ml、Gibco社製)を添加

した選択培地で培養することにより、そのリポーター分子の安定発現株を樹立した。この細胞株を96ーウェルの培養プレートにウェル当たり5万個となるようにシードし、48時間37℃、5%の炭酸ガス濃度下で培養した。その後、DMSOに溶解した本発明に係る化合物を終濃度0~10μg/mlとなるように添加した。さらに24時間培養後、細胞にルシフェラーゼアッセイ用試薬(ピッカジーンして7.5 (登録商標)東洋インキ製造株式会社製)を添加、ルシフェラーゼ活性をルミノメ

ーター (Wallac社製MicroBetaIM TRILUX, 1秒/ウェ ル)にて測定した。ルシフェラーゼ活性をコントロール (本発明に係る化合物は添加せず、DMSOのみ添加) に対して2倍増強する化合物濃度を最小有効用量(ME)

. —	MED
	(µg/ml)
Ia-1	0.13
Ia-3	0.49
la-1	0.54
la-6	0.34
la-16	0.21
_fa-17	0.5
Ia-30	0.14
la-89	0.1
Ia-42	0.8
Ia-44	0.18
la-45	0.54
_la-46	0.17
la-61	0.31
Ia-64	0.13
Ia-95	1.2
Ta-105	0.68
la-144	0.08
la-145	0.44
la-152	0.22
la-153	0.19

D)と設定した。結果を表25に示す。 [0076] 【表25】

Ia-161	0.14
1b-4	0.31
Ib-6	0.71
Ib-7	0.39
Ib-8	0.46
Ib-9	1.53
Ib-11	0.28
lb-17	0.30
Ib-18	0.22
Пь-19	0.25
1b-20	0.81
Ib-25	0.71
1b-26	0.33
Ib-28	0.32
Ib-35	0.21
Ib-73	1.2
Ib-105	0.81
16-131	0.66
Ib-137	0.72
Ib-144	0.91
Id-1	0.5

【0077】表25から、本発明に係る化合物がアポA I発現亢進作用を有していることが分かる。

【0078】製剤例1 錠剤

化合物 (I a - 1)	15mg
デンプン	15mg
乳糖	15 m g
結晶性セルロース	19mg
ポリビニルアルコール	3 m g
蒸留水	30ml
ステアリン酸カルシウム	3 m g
フテアリン酸カルシウムリタ	しの成分を出った混る

ステアリン酸カルシウム以外の成分を均一に混合し、破 砕造粒して乾燥し、適当な大きさの顆粒剤とした。次に ステアリン酸カルシウムを添加して圧縮成形して錠剤と

【0079】製剤例2 カプセル剤

化合物 (Ia-7)

10mg

ステアリン酸マグネシウム

10 mg

乳糖

80mg

を均一に混合して粉末または細粒状として散剤をつく る. それをカプセル容器に充填してカプセル剤とした。 【0080】製剤例3 顆粒剤

化合物(Ia-1)

30g

乳糖

265g

ステアリン酸マグネシウム

5 g

よく混合し、圧縮成型した後、粉砕、整粒し、篩別して 適当な大きさの顆粒剤とした。

[0081]

【発明の効果】以上の試験例から明らかなように、本発 明に係る化合物はアボAI発現亢進作用を示す。従っ て、本発明に係る化合物は血中脂質異常または動脈硬化 性疾患の予防および/または治療剤として非常に有用で ある。

フロントページの続き

(51) Int. Cl. 7	•	識別記号	FI		テーマコード(参考)
A 6 1 K	31/404		A 6 1 K	31/404	4C056
	31/4184			31/4184	4 C O 6 2
	31/421			31/421	40063
	31/422			31/422	4C065
	31/423			31/423	4C086
	31/4245			31/4245	4C206
	31/428			31/428	
	31/433			31/433	

(89))01-139550 (P2001-13**■**8

•								
	31/436		÷			31/436		٠.
	31/437					31/437		
	31/44		* •			31/44	1	
	31/443					31/443		
	31/4433	•				31/4433		
	31/4436					31/4436	.·	
	31/444					31/444	: .	
	31/4545					31/4545		
	31/47					31/47		
	31/4709					31/4709		·
	31/4725					31/4725		
	31/496		1.	**		31/496		
	31/498					31/498		•
	31/506					31/506		
•	31/538					31/538		•
C07D	213/81				C07D	213/81		
	215/38	•				215/38	÷	•
	215/48				•	215/48		
	235/30					235/30		Α
	241/44				•	241/44		
	263/58					.263/58		
	285/06					285/06	•	
	311/58					311/58	٠.	
	401/12					401/12		
	405/12					405/12		•
	409/12					409/12		
	413/04					413/04		
•	413/12			•		413/12		
	417/04					417/04		
	417/12					417/12	,	
	471/04	104				471/04		104Z
		108						108A
		114					,	114A
	491/052				• •	491/052		
// C07D						277/82		
	307/85				٠	307/85		
	石塚 夏樹 大阪府大阪市福 塩野義製薬株式 酒井 克則 大阪府大阪市福	会社内 島区鷺洲5丁						
	塩野義製薬株式	云在门	•					

```
Fターム(参考) 4C031 JA07 NA10
                4C033 AE03 AE14 AE17 AE20
                4C036 AD04 AD12 AD27 AD30
                4C037 QA13
                4C055 AA01 BA01 BA02 BA03 BA05
                      BA06 BA34 BA39 BA52 BA53
                      BA58 BB01 BB02 BB04 BB07
                      BB08 BB10 BB11 CA01 CA02
                      CA05 CA06 CA33 CA34 CA42
                      CB01 CB02 CB04 CB10 DA01
                      DA05 DA06 DA42 DB01 DB02
                      EA01
                4C056 AA01 AB01 AC02 AD02 AE03
                      CA25 CC01 CD01
                4C062 FF71
                4C063 AA01 BB09 CC12 CC14 CC15
                      CC22 CC25 CC26 CC29 CC34
                      CC42 CC51 CC52 CC54 CC58
                      CC62 CC67 CC75 CC76 CC79
                      CC81 CC82 CC92 CC94 CC95
                      DD04 DD06 DD12 DD26 DD29
                      DD67 EE01
                4C065 AA03 AA04 BB04 BB06 BB09
                      CCO1 DD02 EE02 HH01 HH02
                      HH08 JJ01 KK01 LL06 PP07
                      PP12
                4C086 AA01 AA02 AA03 BC17 BC28
                      BC30 BC36 BC38 BC39 BC42
                      BC52 BC67 BC69 BC70 BC71
                      BC82 BC84 BC85 CB05 CB09
                      CB22 GA02 GA04 GA07 GA08
                      GA09 GA10 MA01 MA04 NA14
                      ZA33 ZA36 ZA40 ZA45 ZC33
                4C206 AA01 AA02 AA03 GA07 GA08
                      GA09 GA31 MA01 MA04 NA14
```

ZA33 ZA36 ZA40 ZA45 ZC33